京城日報
（年中無休刊）
本紙定價 一部參錢▲壹箇月七十五錢▲郵稅拾五錢郵送前金▲參箇月前金貳圓六拾錢▲六箇月同五圓廿錢▲壹箇年同拾圓▲郵券代用二割增
廣告料金 五號十四字詰一行一圓五號同特別二圓▲二號七字詰同二圓▲同三號八字詰一圓▲四號九字詰同一圓▲十六字詰金一圓
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番 長六千九番二 振替京城三〇〇番

八月十七日夕刊（朝刊併せて八頁）

匈國新政府顛覆
=ヨセフ大公組閣=

講和會議は匈牙利政府首相ジユリアス、ペーデルより同政府顛覆しヨセフ大公新政府を組織したりとの通告に接したり尙閣議開會中警察官は閣員を捕縛したりと（巴里電報）

ヨセフ大公に政權委任

匈牙利政府顛覆し聯合國政府は政權をヨセフ大公に委ねたり（巴里電報）

羅國へ公文送附
羅軍匈牙利撤退要求

講和會議は羅馬尼政府に對し公文を送り匈牙利に對する其要求は講和條約の條項を超越する旨を指摘し講和會議は羅馬尼軍に對し匈牙利を撤退すべき旨を要求せり（巴里電報）

チエツク ブ市占領中

佛英米のチエツク枝隊は目下ブダペストを占領中なり（巴里電報）

義勇團組織計畫

長春にては軍隊引揚に就き附屬地萬一の危險を慮り居留民間にて義勇團を組織する事とし十四日夜居留民委員會合協議の結果六十名の準備義勇團設置を可決したるが十五日其細目に亘り更に會合協議の筈（長春特電）

東清罷業員復歸

罷業中の東清鐵道列車從業員全部復歸し十五日より客車及び貨車とも規定時間通り發着する事となりたるが工場員のみは未だ復歸するに至らずと（長春特電）

清朝復辟運動

蒙古方面に於て目下清朝復辟運動進捗しつゝあるもの如く該運動者は北京及び蒙古邊境方面に少からず力を入れつゝあるもの如しと（奉天特電）

國務院 和議方針商議

國務院は十五日王新任總代表及び各代表を招待し和議進行方針に就き商議せり（北京電報）

王代表期待多大
國會問題解決豫想

王揖唐氏の北方總代表就任に對する南方側の態度に就ては唐紹儀氏も歡迎し其の他の者も異議なきが如く要するに王氏は今後の和議に對し相當活動をなすべく殊に新國會議員等は王氏に依り最大難關たる國會問題の無事解決せらるべきを豫想しつゝあり（北京電報）

支那海軍革新計畫

海軍總司令官薩鎭冰氏は曩に支那海軍の革新を思ひ建議案を政府に提出せしが海軍部に於ても該建議案を容れ目下連日會議を開き革新計畫に就き研究しつゝあるが其の革新計畫の一端を聞くに左の如し（北京電報）

（一）海軍各司令部の改編（二）聯防區域の變更（三）海軍官制の改正（四）海軍經費の豫備（五）海軍法規其他の改正（六）艦隊の改編

西藏問題交渉

十三日陳外交次長は外交部に於て英國公使と西藏問題に就き交渉する所ありたり（北京電報）

張巡閲使の訓令
高士儐將軍の行動監視

高士儐將軍は曩に密に大連に向へたるが張巡閲使は今尙高氏に對して釋然たらざるものあり今回部下各師旅營長に對し訓令して曰く『高士儐は曩に中央の命令に違反し其職を罷められたるも尙改悛せず且つ公金を濫用したるは顯著なる事實にして其罪決して輕からず今や彼は遁れて大連に在りと雖も尙馬賊の巨頭金鼎臣等と相通じ相謀りて東三省の康安を脅さんとする者の如し故に常に部下を嚴飭して綱紀を伸暢し以て彼等をして乘ず可き機會を得せしめざると共に進で彼等一味の逮捕に任ず可し』と（奉天特電）

唐旅長の北行

唐東三省巡閲使署顧問は今回張鮑兩督軍商議の結果吉林省第一師長代理を命ぜられたる誠明少將の參謀旅長たる可く決定し十五日夜北上せり（奉天特電）

大谷司令官快癒

大谷司令官は病氣全く癒へ九日より登廳せり（東京特電）

東拓增資申請
一千萬圓內債

東拓は資金需要の關係上今回資本金を二千萬圓より五千萬圓に增額し更に一千萬圓の內債を募集せんとし目下其筋に認可申請中なり（東京特電）

雜穀特定運賃
朝鮮へ輸送さるゝ

滿鐵にては今回代用食料として滿洲各地より朝鮮に輸送せらるべき雜穀に對し特定運賃を設け五割引とし十六日より實施せり（大連特電）

滿鐵傭人昇給

滿鐵にては傭人全部に對し十六日より日本人十五錢支那人八錢の割合を以て定期昇給をなしたるが今回の昇給は物價騰貴の事情を參酌し例年の約三倍を增加せり（大連特電）

芳澤參事官動靜

青島經由北京方面旅行中なりし大使館參事官芳澤謙吉氏は十五日夜京奉線にて來奉ホテルに少憩の後赤塚總領事林關東廳長官と事務打合せの爲め旅順に向へるが十七日再たび引還し直ちに安奉線列車に移乘朝鮮經由歸東の豫定なり（奉天特電）

英國の新規海軍計畫

英國は新規海軍計畫を中止し居れるが最近到達したる情報に據れば英國海相ウオーター、ロング氏は議會に於て英國の海軍政策に關して一場の演說を試みたるが其際英國は今や戰後の財政計畫に還著し居るのみならず建艦技術は今や過渡期にあるを以て今日は造艦に就いて何等の新計畫無きも明年に至らば新に其海軍政策を樹立すると共に造艦計畫に着手するに至るべしと陳述せる由英國は世界第一の海軍力を保持せざる可からずとは年來の國是にして且今回の大戰に於て適切なる經驗を得たるが故に既に講和の劈頭に於てウイルソン氏の海洋の自由と又將來の軍備制限に對しても海軍力の制限問題に就いては反對の意嚮を擧げ居れば十月米國華盛頓に開催せらるべき軍備制限問題の會議に於ても英國は海軍に關して寧ろ反對の議論を主張すべく而して英國は明年度に至りて一大海軍の擴張を遂行するに至らんか尙ほ英國海軍は最近一九〇三年頃より以前の建造にかゝる戰艦『コラアス』『キングエドワード七世』等以下其艦艇の廢艦を實行したりと

講和條約批准期
飜譯略終了

講和條約正文の和譯は昨今既に九分通り終了せるが英佛兩國語の同正文は愈々十八九日頃エム、ロンア號にて到着、外務省の手に入る筈而して外務省にて飜譯中のものと讀合せ等の手續きを了し、同譯文全部が外務省の手を離れて法制局に廻附さるゝは多分二十日頃となるべし尙ほ政府には講和條約の批准を取急ぐ必要を生じたるやにて先程より出來上れる譯文は非公式に法制局に於ても係官大車輪にて午後十時頃まで之が審査に着手しつゝある由なるが同局にて全部の審査を了したる上にて內閣に提出し、內閣より樞密院に廻附し其議決を待つて批准せらるゝ段取となるのは多分九月中旬ならん尙十七八日頃外務省に入手すべき英佛兩國語の正文は多分公表さるゝならんと（東京）

農業水利法案
主要條項概要

農商務省にては農事水利法案を制定し來る第四十二議會に提出の筈なるが該法の目的は從來耕地整理若しくは開墾助成に依る耕地の擴張又は整理は主として市町村團體の申出に依り府縣技術官の設計に爲れるものなるも水利に關しては河川法其他道路法等を斟酌して設計せられたるものにして灌漑又は排水に就ては度外せられたるもの多く斯ては折角の效果を充分に得る能はざるものあるを以て今回一定の依るべき規準を制定せるものにして例へば引水貯水若しくは排水の如きものなり尙ほ之れに附隨して旱魃防禦に關しても規定さるべく其機關として水利委員會農業水利協議會農業水利委員を設置し之に當らしむるものにして目下內務省に於て立案中の水利法案も一般農業と關係する所極めて大なるを以て同法案作製の上は農商務省に內示し其意見を加味さるべきも這は全然別個のものとして取扱はるべく尙同法は既に立案せられ目下修正箇所再審議中に屬せり其の主要條項左の如し（東京）

一、地方長官は旱魃浸水其の他一時的原因に依る被害を避くる爲め職權又は利害關係人の申請に依り灌漑排水防禦に關し必要なる處分を爲す事を得
一、農事水利審查會及農事水利協議會に關する規定は勅令を以て之を定む
一、農業水利委員は同一の灌漑區域又は排水區域の灌漑又は浸水防禦に關する事項を處理せしむる爲め之を設くるものとす
一、農事水利に關する規定は命令を以て定む
一、本法に依る灌漑排水及浸水防禦に關しては第一次に郡長第二次に地方長官第三次に農商務大臣之が監督す
一、土地の農業上の利用を目的とする水利に關する事項は本法の定むる所に依る但し公共の利害に關係なき場合は此の限りに非ず
一、本法に於て灌漑區域又は排水區域と稱するは農業水利審查會又は農業水利協議會の議を經て地方長官の決定したる區域を謂ふ
一、本法に依る灌漑排水及浸水防禦に關する權利は土地所有者普通水利組合耕地整理組合其他命令を以て指定したる者に非ざれば之を有する事を得ず
一、本法中別に規定ある場合の外土地所有者其の他利害關係を有する者は本法又は本法に基きて發する命令の規定に依る處分又は工事の施行に對し異議を述ぶる事を得ず

社員優遇
松本滿鐵理事談

目下來城中の滿鐵總務部長法學博士松本蒸治氏の談に曰く

京管局職制 改正問題に就いては即今其の內容に立ち入りて語るべき自由を有せざるを憾みとす又鐵道には素人の予は鮮內鐵道の現狀に就て格別の抱懷する所なきも今次沿線各地を視察して停車場及び機關庫の今少しく擴大を要するもの ある箇所を認めたり滿鐵にては八月一日より月收三十五圓以下の雇員職工に對しては一日二十錢の增給を行ひ其總額四百萬圓に達すべく更に本月十六日は定期昇給日に當り一般高級社員にも多額給與の筈なれば此方面の經費は頗る多額を示し總額四五十萬圓にも上るなるべきも

滿鐵にて は社員の優遇を念として其生活狀態の改善に努めんとするものなり現時一般の實業界に於て資本對勞力の均衡を得ざる點ありて隨分資本家側に厚く其可否は別問題なるも五割七割等の多くの配當をなすものあるに至れるも吾が滿鐵の如きは特種會社として公共事業にてもあり且かゝる多額の配當をもなし居らざれども社員の優遇に就ては大に留意しつゝあり內地の鐵道從業員の八時間勞働問題あるも鮮滿にては業務の繁閑自ら其程度を異にし從つて仕事の量を異にし居れば鮮滿に於て直ちに此の **制度を施行** し難かるべく寧ろ鮮滿にては時間の短縮よりは增給をなす事の至當なるを感ずるものなり

三島頭取演說（二）
殖銀總會に於ける

預金及債券 預金及債券は當行營業資金の主要部分を形成するものにして其消長如何は當行の活動に至大の關係あるは云ふ迄もなき所なるが之亦大體に於て好況と云ふを得へし今先つ預金の成績に付て之を見るに前期末に於ては其殘高千四百參拾九萬餘圓なりしもの本期末に於て武千武百五拾七萬餘圓に達したるを以て當期間の增加額は八百拾七萬餘圓即五割六分强の增加なり然れとも此增加額中四百七拾八萬餘圓は日本內地より預け入れを受けたる定期預金なるを以て眞に朝鮮に於ける增加は參百參拾九萬餘圓なりとす而して此の朝鮮に於ける當期末の預け主種別を見るに鮮人五拾八萬餘圓即一割七分內地人武百六拾六萬餘圓即七割八分にして外國人及公共團體を合せ拾四萬餘圓即五分とす惟ふに本期の如き財界活躍の時期に際し特に農產物の價格騰貴に伴ひ地方農民の資力橫溢せし時に當り全鮮の樞要地殆ど支店の設置を見ざるなき當行の預金が其增加率甚だ高きを示さゞるは寧ろ不可思議の感なくんはあらず是れ前述の如く最近勃興せる地方事業に對し投ぜられたる資金勘からざりしと地方農民の銀行預金に對する觀念未た十分發達せず又他に適當の放資物なき爲投資は多く土地の購入に於てするか爲なるへしと雖も多數の地方小農民其の收入增加に眩惑して不知不識の間に浪費の弊を增長し蓄財の觀念乏しきに依るものにして當行が終始預金の吸收に努め零碎なる資金の蒐集を計り一意遊資の資金化に盡瘁したるに拘らず未た其の效果の見るへきもの尠きは甚た遺憾とする所なり次に債券は勸業貸出の泉源にして今後歷次發行を見るへしと雖當行に於ては從來の資金尙餘力を存したると前述の如く日本內地より多額の預金を蒐集し得たるとに依り未た之が發行を爲すの必要を生せさりしを以て唯大藏省預金部引受の分武百萬圓の發行をなしたるに止れり

滯貨整理狀況 當行が昨年十一月一日創立と同時に銀行令の命ずる所に從ひ農工銀行の權利義務を承繼したる際同行より引繼を受けたる滯貨は

六百拾口 金額貳百九拾萬貳千七拾參圓三拾九錢
內
回收見込額 壹百四萬八千五百八拾七圓五拾八錢
回收不能見込額 壹百八拾五萬參千四百八拾五圓八拾壹錢

にして其後調査の結果滯貨に編入したる舊農銀貸出金

拾參口 金額貳萬壹千八百五拾參圓七拾九錢
內
回收見込額 九千拾四圓五拾五錢
回收不能見込額 壹萬貳千七百五拾九圓貳拾四錢

あり此結果當行に於て整理すべき滯貨は總計左記の額に達したり

六百貳拾參口 金額貳百九拾貳萬參千九百二十七圓拾八錢
內
回收見込額 壹百五萬七千六百貳圓拾參錢
回收不能見込額 壹百八拾六萬六千貳百四拾五圓五錢

右回收見込額中當初より今期末日に至る間に於て整理したる口數及金額

九拾口 金額參拾七萬六千六百圓八錢

にして回收不能見込額中今期末に於て利益金を以て償却したるもの

百拾五口 拾參萬六千貳百參圓六拾七錢

あるを以て滯貨殘高は

四百拾八口 貳百四拾壹萬壹千百貳拾五圓四拾參錢
內
回收見込額 七拾貳萬六千九百九拾貳圓九錢
回收不能見込額 壹百六拾八萬四千百參拾參圓參拾四錢

となれり此延滯貸に對しては既に相當計劃の下に整理を實行しつゝあれは此狀況を以て進行せば數年を出でずして其の完了を見るへし之を要するに當期の朝鮮財界は全般を通して殆んど空前の盛況を呈せりと雖も一面には平和の確定が如何なる反動を財界に惹起すへきや疑懼の念常に禁ずる能はさるものあり又諸物價の騰貴は商界の活躍をなさしむと雖も此裏面には常に生計難の聲を絕す特に米價問題の如き容易ならざる社會問題を惹起せんとするの氣勢を示したるを以て當行の經營は恰も暗礁を避けて荒波を走りながら地平線上遙に一片曙光を見るか如き感ありし也幸にして一路平安彼岸に着するを得て當行業の成績亦一段の進境を示し當行の基礎確立の實を示せるは株主各位と共に慶賀措く能はさる所なり唯現下の財界は世界を通して未た常調に復したりと云ふことを得す各國に於ける物價の極端に騰貴せる各國爲替の騰落常なき等財界變調の半面を語るものにして各國政府財政方針の如何に依りては如何なる變動の勃發すへきや之を逆睹すへからさるものあるを以て各位と共に警戒當行基礎の安固を計るに於て萬遺算なきを期するものなり（完）

現株內氣配

（京城）十七日日曜の京城現株は內地株の遲延等もあり人氣は引き立たず **氣配保合** ひ居れり從つて內地株の如き殆んど手合せなし地場株として仁川取引所株は百五十六圓にて三十枚田中商店に群山方面より買手ありしは一般に高値なるべしとの事なるも一般氣配として百六十五圓見當を持し居るもの、如し斯株も目下の業績より觀れば尙ほ買進みの餘地あれど第一次の決算を見ざれば配當率の豫測困難の事情あり又旱魃も必ずしも好材料ならず等の唱へもあり目先上伸するにせよその彈力は強からざるべく七十圓臺は相當實物潛在の模樣あり東亞新は證據金併算三十六圓五十錢より七〇の唱へなるが舊株主の持株賣出し並に新株割當て存外多かりし等のため

東亞熱心筋 は相當滿腹の模樣あり更に東京方面の配不明なれば目先此邊を往來するにあらずや或は押込難より多少投物出でんかとも懸念さるゝその他鮮銀株の如き買氣は有力筋にあれど賣物多からずツルチユク株は同株を多數有せる浦永商店よりプレミアム附にて賣出す由なるが同株は一種の投機株とも云ひ得る妙所ありその成績は良好なるやも圖り難く內地應募の盛況より見て京城の應募者は鬪當て少からべしとの氣構へも出でボツ〳〵買望みありとの事なり

財界閑話

十六日の殖銀株主總會に三島頭取が病軀を押して出席したのは努めたりと云ふべく寧ろ株主に意外の感動を與へたやうである▲君も久しく引籠つてゐるので顔色勝れず頰の肉も平常より殺げて見えたが、その演說や議案の說明は音吐朗々病中の人とも思はれなんだ▲頭取の精勵に敬意を表したためか否や前回は何だ彼だと紛議の狀態や經費の支出方について質問せる某々二三の株主も釘本君の原案賛成提議に異議なし〳〵で總會は議事に入つて十分も經たずにすんで終ふ▲無理もない▲東拓も五千萬圓に增資するさうだ、然し實行は來年ではないかと心配してゐる者もある▲東拓は政府持株配當の免除の關係上八分以上の配當が出來ぬ▲然し利益は年々非常に多い▲結局增配なしに株主に增配したやうな利益を與へやうと云ふのが這回增資決定の一理由であらう▲勿論事業の擴大發展に伴ふ資金需要の急增はその主因である

釜山正米閑散

（釜山）十七日の市況は內地期米十六日後場保合の報に買氣方氣乘薄く三等神力四十三圓七十錢所を唱へられ居たるも取引は殆ど皆無の狀態にて只格外品若干三十七圓七八十錢所にて取引ありたり（釜山特電）

群山最近米況

最近の群山地方米穀出廻りの狀況を聞くに客月初め以降降雨のため出廻り稀薄を唱へ賣嘿常に強硬なりしも上半月大阪期米の亂調子なりしを以て一般買側に於て手控へをなし纏まりたる商內なかりしが中旬期米の暴騰を報じたるを以て漸く內地大口の買注文現れ著しく移出爲替の增加を見たること爾來相場は堅調を辿りしより減に弱材料の出でざる限り日先下落を見ざるべく從つて一時內地高を唱へ出廻り漸く在米益々減少し買附け資金の需要を見ず市場は一般に閑散なりと

銀價換算率
日支聯絡

小荷物運送中小換代金に採用すべき日支貨幣換算に關する割合は十三日より銀價騰貴の結果銀百弗につき金百九十圓とする事となれり

馬山精米許可
（金融）

欽氏外六名よりの出願に係る株式會社馬山精米所設立の件は八月十五日附許可の指令ありたるが同社は本店を馬山府に置き資本金十萬圓を以て米穀の精米其の他の業務を營まんとするものなりと

客月關釜連絡船
（釜山）

關釜連絡船七月中に於ける釜山派出所發賣に依る乘降旅客合計一三、五七五名にて前年の同月一一、三九七名に比するに二、一七八名の增加を示す而して乘客七、九四四名前年六、九三八名に比し一、〇〇六名の增加降客五、六三一名前年四、四五九名に比し一、一七二名の增加となりとす尙之を等級別に示せば左の如し

		當月	前年同月	增加
乘客	一等	一二三	七三	五〇
	二等	一、一〇一	八一二	二八九
	三等	六、七二〇	六、〇五三	六六七
降客	一等	九七	七七	二〇
	二等	八五八	六三七	二二一
	三等	四、六七六	三、七四五	九三一

前記の增加率を示せるは單に釜山棧橋に於ける變質なるも日本內地より往復に鮮內各驛より往復旅客を加算する時は前記の約三倍以上の乘降客あり即ち一箇月四萬人以上一日一千三四百名の旅客の通過を見るものとす（釜山）

◎長春大連兩驛長轉任 福長長春驛長は大連に轉じ加藤大連驛長は長春驛長に轉任の筈（長春特電）

其の日その日

◇東京にて伯爵を會長とする糧食研究會は、外米を獎勵して、米價の大暴騰を防がんとする方法として、五十錢を最低とする蒸氣釜使用を慫慂す。外米食が經濟以外の問題なれば兎も角、九十圓あれば貧民は一箇月以上を食ふを得べし、殿樣式は遂に現代と遠し。

◇南鮮には低氣壓頻りに襲來し、內地との連絡も絕ゆ。西北鮮は連日旱魃にて、野に青色なく農民失望、手を空しうして喫ずるのみ、天何を諷せんとすか。

◇本年鮮米の收穫如何、南豐北凶、果して半島食糧上に支障を生ぜざれば幸也。而も鮮米は續々內地に移出せらるあり、當局の胸中、もとより成算あらむ、安んじて可か。

◇近時、朝鮮運動界の緊張、氣の勃興せるは洵に慶すべく賀すべし。殊に內地各選手の來鮮が、相互に於て有形無形の利のあるは、疑ひを容れざる處也、吾人は更に秋季に於て、大に來鮮を希望し大いに歡迎せんとす、乞ふ遠來の勞を惜む勿れ。

謹告
外交員 中島豊太 二十九歲
右之者今般都合上尙又我身勝手行動ニ採リシ爲解雇仕候間自今弊店ト一切何等關係無之候ニ付此段謹告仕候
大正八年八月十六日
京城旭町 中島印刷所
主 中島龜二郎
追て同人は中島印刷所名義を以て弊所御得意樣各位に御用相伺ひ居候由に御座候へ共元より同人は中島姓を名乘る者には候も弊所（中島印刷所）とは全然無關係にて萬一納品等に間違相生じ候節は弊所の信用にも係る義に有之候間中島豊太と中島印刷所は同姓異人に候に付此の義御承知の上御注文の際は御感違ひなき樣御願申上候

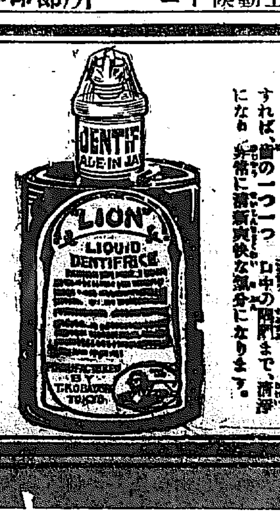
看護婦並調劑生採用
詳細面談又は履歷書送附の事
龍山元町二 電話八三六 小川醫院

優良化粧用

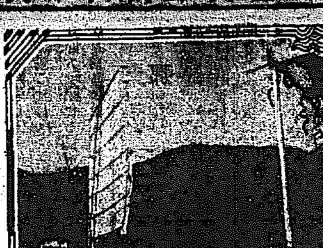
大連 萬玉洋行

左官建築材料
セメント石灰 左官材料一式 各種色土砂 布海苔苆 各種塗料用品 左官用東京鏝 建築材料種々 火山灰硅藻土 各種耐火煉瓦 各種煉瓦土管瓦 防水劑パドロータンタルス 鑄工製鐵所用品 平壤小野田セメント會社 石灰特約販賣
京城瓦斯電氣株式會社製 瓦斯コークス コールタール特約販賣
九州火山灰合資會社代理店
京城旭町二丁目 電話長九八四番 振替六〇八六番
卸商 戸澤商店

新時代の芳香含嗽料
ライオン水齒磨（みづはみがき）



使用法 此水齒磨の二三滴を清水（又は微溫湯）の入つたコップに滴じ、がら〳〵と含嗽をすれば、齒の一つ一つ口中の隅々まで、清淨になり、非常に清新爽快な氣分になります。
本舖 小林商店
[1115-8]


法聖浦沖合

五道沿岸汽船行脚
急潮を縫うて
荏子島の瀬戸＝古い小館に黄い栗畑＝智島水道に入る＝汀には大鳴の群＝死然ピンデの親方＝一路平安木浦に入る

悪名物カルタゴ
木浦にて　京魚生

荏子島の瀬戸は潮流が早い、船は小島の間を縫うて８字形に進む、假泊所は急潮をよけた小さな灣である、唯一軒の酒幕がある許りが

小山を越えて
干潟を越えて……荏子島は群島中でも最大の部へ入る、のみならず耕地、畑が澤山ある、人家に比して畑の多いのは、部民が開墾に努力して居る所だ、とも見へるが而し其耕地の多い丈け牧畜が多いかと云ふ、其ふは参らぬらしい、寄り山館に、黄色になつた栗畑、落ちた跡のでもない、此の邊の海は潟が多いので濁つて居る

船は急潮を斜
に受けて一文字に瀬戸を横断し智島水道に入る智島も最大の部に入る島で、部落も多ければ、耕地も多い、水は干潟の中を運河の様に流る、潮に乗つた船は快走する、岸の干潟は大した廣いものだ、汀には大鳴の群が到る處に遊んで居る、好鑑家が見たら堪るまい、茲に於てか熟々思ふ、この廣大なる干潟をして埴田にでも或は耕地にでもしたら忽ち十數萬町イヤ百萬町の有用地となる事を、全然捨てゝ顧みられないのは、或は具眼者から見ると手を付けられない處かも知れぬ、而し乍らそれは資本の問題である營利一方から云ふと始めから

成金連の仕事
としたら随分好い事業だと思ふ、十年計畫位にすれば必ず段上の結果が得られやう、船の進むに從つて木浦の山が迫つて見へる、船員の誰も彼も甲板から指差しつゝ、彼れだ〳〵と顏色滿面、何者ぞ足や手や顔は勿論頭迄も、苟くも露出した肉體を襲ふ蚤の如な飛蟲がある、

一旦刺さると
痒みで堪へ難く初見参に及ぶものは忽ち腫上り不快此の上なし、此の蟲の行動の早き事殊に許り、身體は浮塵子より小にして羽力強く、見ゆるが如く見ゆざるが如く、啾嗟に人を襲ふ毒蟲振りは、宛然ピンデの親方に位せり、其名をカルタゴと云ふ、まさかカルタゴ人の亡靈でもなかるべしされば智島の名産とは恐ろしや、

夕方船は一路
平安木浦に入る

知友朝郵支店の佐藤君に迎へられて旅館三芳野に入る、九日午前到着すべき船か、早速とあつて八日夜着、其れも可として十日午前木浦發麗水行汽船、即ち拙者の轉乘船は八日出帆と聞いて聊か閉口遲かりし由良之助今更視察中止は男子の名折れ、まゝよ次航の十一日迄木浦に寢ころんで待たん哉、されども此處にもカルタゴ勇士の亡靈跋扈甚だしく、風呂場と三箇所から襲撃を受けて辟易し、熱さを堪へて成るべく着物で身體を包み、心中窃に南無阿彌陀佛を唸る。

十八回目の豆火事
直ちに消止む
十六日午後五時頃埠頭東野積所の大豆より發火したるも直ちに消し止めたり損害約百圓なりとにて埠頭の怪火十八回となれり（大連特電）

米國御用船坐礁
六連島附近にて
十六日午前十時六連島附近に米國御用船ヘベロン號坐礁せるを以て救助の爲め軍艦の派遣を請へり（下關特電）

頭目の釋放を强要して
＝馬賊五百寗古塔を包圍す
廿四時間内に釋放せざれば全市民を鏖殺せん在留邦人急を吉林領事に告げ解放方を電請す

東清鐵道沿線及び寗古塔方面の支那軍隊は過般吉林の政變により移動行はれ警備力を殺ぎたる爲め馬賊は時に乘じて

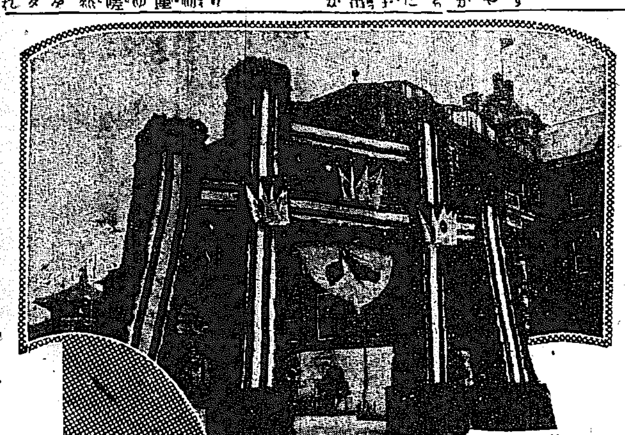
各地に蜂起
し到る所匪賊の應援に遑あらず賊は猛勢を加へ官憲を壓迫し方に無政府狀態を現出し東京城の如きは白晝馬賊市中を往來し民家に就て金品の提供を迫り應ぜざれば暴行さへ金品の

提供を强要
し其他富豪に向ひては金銀商品を要求する等兇暴至らざる無く商民は比較的安全なる寗古塔を指して避難するもの多かりしが寗古塔に於ては豫め匪狀の急に備ふる爲め民兵を募集し市中警戒を嚴にし牡丹江岸の船舶全部對岸へ繋留を禁じ夜中の通行を禁止したるに客月十八日夕馬賊同市に殺到せりとの急報達するや少數の軍警及び民兵は四散して影も見せず知事も茲に至りて愕然色を失し狼狽爲す所を知らず三十七名の在留邦人は其夜集合して

一睡もせず
不安に陷り たるが其翌日十三團の馬賊を聯合せる大頭目龍山事楊國臣は五百名の一團を率ゐる孟知事に對して挑戰狀を送り曩に日商順發號に侵入し捕へられたる一匪首張玉魁を二十四時間内に解放するにあらざれば直ちに全市を屠るべしと脅壓を以てせるより官民の驚愕は其極に達し支那官憲は日本人會に善後策を懇議し來り日本人の生命財産安危の岐るゝ所なるを以て

死刑を宣告
したる匪首張玉魁を解放すべく其議を郭吉林省長に電請して指令を仰ぐと共に日本人會は森田吉林領事に下の如き電報を發せり『當地邦商順發號に侵ひ捕縛せられたる馬賊頭目張玉魁は過日死刑と決せるに近時當市の兵備なきに乘じ其同類頭目より之が解放を强請せるが昨正午二十四時間以内に解放せざれば十二頭目聯合の五百の馬賊は寗古塔を襲撃すべしとの脅迫狀

眞に切迫す
就ては當地行政支那官民會議の結果之が解放方貴地省長に電請するに方り當會へも之が援助を依賴し來れり當市の爲め又事は邦人四十の安危に係り平穩さは違法なるも何卒即刻省長に御面會の上省長より知事宛同人解放の急電ある様御援助を乞ふ云々』とありて如何に同地が馬賊の爲に脅威され居るかを知るに足るべく聞へる、所に據れば露支國境に瀕する東寧、穆稜、寗安の三縣に於ける馬賊の總數は五千を超へ三十名以上の團體五十三を算する由（同島）


山縣前總監送別會場前の綠門（朝鮮ホテル）

釜山地方の暴風雨
十七日收まる
釜山地方前日來の暴風雨は十七日午前三時頃に至つて雨止むと共に風も收まり天氣全く晴朗となりて市中の狀況も漸次平常に復しつゝあり連絡船高麗丸及び壹岐丸は二日間停滯し居たる旅客を滿載し高麗丸は午前六時壹岐丸は午前七時何れも出港したり又十六日夜下關を出發せる博愛丸は十七日朝著解纜定時刻に至るも入港せざりしが多分午後入港するとなるべし（釜山特電）

第二十師管
簡閲點呼
執行日割決定
大正八年度第二十師管簡閲點呼は十道十府百十三郡を十三區に分ち九月十五日から執行する事に決定した即ち

第一區 は平安南北兩道三府十三郡で執行官は歩兵少佐高橋徳次郎氏點呼區域は大同郡中和郡は九月二十四日平壌府は同月二十四五日の兩日何れも平壌歩兵第七十七聯隊にて又江西郡龍岡郡鎮南浦府は九月二十六日鎮南浦公立小學校にて安州郡は二十八日安州公立普通學校にて价川郡は三十日价川公立普通學校にて定州郡博川郡は十月二日定州公立普通學校にて

宣川郡 は十月三日宣川小學校にて義州郡（加山、玉尚、古寧朔、月華、廣坪を除き光城、威化、批峴は新義州に參會）は十月四日義州公立小學校にて（威化、批峴、光城）及び新義州府は十月五日新義州公立學校にて龍川郡は十月七日龍岩浦小學校平原郡は十月九日魚波巡査駐在所江東郡は十月十日勝湖里小學校にて何も執行又

第二區 は平安北道江界郡とし執行官は歩兵少佐中村萬藏氏右は九月二十日江界守備隊で執行又第三區は平安北道楚山郡とし歩兵大尉小野順助氏執行官となり同じく二十日中江鎮守備隊で執行第四區は平安北道楚山郡とし歩兵大尉外園大尉執行官となり九月廿日楚山守備隊にて執行

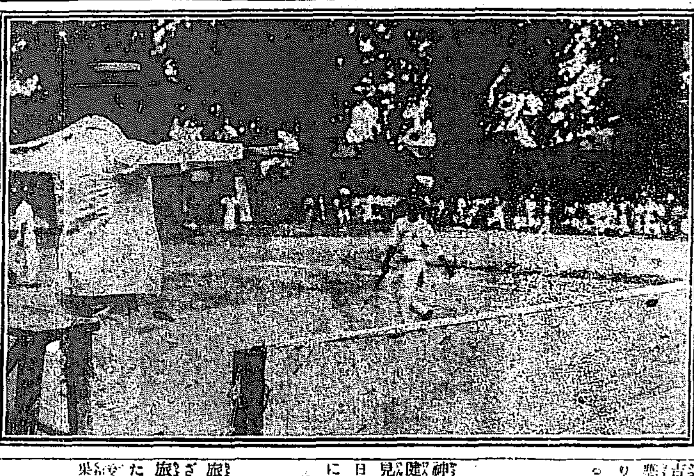
第五區 は黄海道京畿道中長湍披州及び平南道中中和郡の一部とし歩兵少佐上坂信男氏執行官となり九月十日から二十六日まで十四郡を十一日間に十點呼場にて執行第六區は京畿道（長湍、坡州、開城を除く）二府十三郡を九月十五日から十月二日迄十六日間に九點呼場に於て歩兵中佐小寺外二郎氏執行官となり執る又

第七區 は忠清北道忠南南道及び全羅北道（益山郡の一部）とし歩兵少佐中川金吾氏執行官となり九月二十一日から十月十日迄十七日間に亘り二十二郡を十七點呼場にて執行第八區は全羅北道（益山郡の一部を除く）及び全羅南道（靈光、咸平、務安郡の一部）の一府十郡を九月三十日より十月十日の九日間に亘り歩兵少佐宮崎信路氏執行官となり九點呼場に於て執行

第九區 は全羅南道（靈光、咸平、務安郡の一部を除く）の一府十四郡を九月十九日から十月八日の十六日間に亘り歩兵少佐渡邊新八氏執行官となり十六點呼場にて執行第十區は慶尚北道（安東郡を除く）及び慶尚南道中蔚山梁山郡の一府十四郡を十六點呼場に分ち九月十五日

大邱を 振り出しに十月七日迄の十七日間に亘り歩兵少佐山下清次氏執行官となり十六點呼場に於て執行第十一區は慶尚北道安東郡のみとし歩兵中尉中馬越之助氏執行官となり九月二十日安東守備隊にて執行第十二區は慶尚南道（居昌、咸陽郡山清を除く）二府十郡を十四點呼場に分ち九月二十一日より十月十日の二十日間に亘り歩兵

中佐松永榮耕氏 執行官 となり執行第十三區は慶尚南道居昌郡居昌咸陽郡山清郡安義とし九月二十日歩兵大尉吉橋英記氏執行官となり居昌守備隊にて執行する事となつた點呼場は聯隊所在地は聯隊、守備隊所在地は守備隊なるが其他は大抵公立小學校普通學校を使用し時として警察署を是に充てゝゐる處もある


早大對全京城軍二回戰

愈第二回戰開始
全京城軍の雪辱戰
其勝敗や如何＝京城軍か…早大軍か
早大軍對全京城軍第一回戰は第一回に入つた（午前十一時記）は早大軍優退三組を残して大捷したが京城軍の敗因は中川内藤諸岡大前、岡部、森組等の主腦が惜くも慘敗したのに因る十七日は京城軍も更に

新鋭の元氣
で早朝からコートに練習を開始した一度敗れたと云ふても虹の如き元氣に雪辱を期して奮起した。早大軍又常勝軍たる譽の爲めに京城軍に戰ふべく昨日通り名選ある部隊を翻してユニフォーム姿凛々しくコートに顯はし休憩所に宛られた天幕内に憩ふ間もなくコート

練習を始め
た觀衆は八時頃からコートに詰めかけ涼しい朝風を浴び乍ら早大軍の技倆に見惚れてゐる森安博士が昨日も熱心に見てゐたが今日も又九時前から練習を見て居た午前十時三十五分プレーの下に京城軍中川内藤組キーノサイト試合

早大對記者團の野球試合
早稲田大學對京城記者團野球試合は愈々十八日午後三時半より京中運動場に於いて擧行の事に決定した早大軍は上田主將投手としてプレートに立つて京城記者を一蹴する意氣込で高杉早大教授が審判の勞を執るさうであるから痛快な試合に遊びない記者團も十六日寄々協議して此勁敵と戰ふ策に努めてゐる殊に十七日午後は京中グラウンドに打擊の練習を猛烈にやつたから十八日は敗北した京城庭球團の爲めに雪辱を期して突撃又突撃を試み近來にない痛快な大試合であらう

早大庭球團
十九日朝歸東
早稻田大學庭球部は十六七兩日の間青協會主催の京城市外學生庭球戰を終了し十八日は記者團と野球試合を京中運動場にて擧行し十九日朝南大門驛發にて南下歸京する由猶同庭球部は滿洲に遠征せず當協會の招聘のみで直ちに歸京するさうである

大連の書强盗
大金を强奪せんとして
直ちに捕はる
十六日午前十時半頃支那商人劉梅方店員畢際善（二）が大連の正金銀行より銀三千四百六十元と三萬圓の約手を受取りての歸途銀行横手より一人の支那人現はれ畢が携へ居る現金及び約手の入れある包を强奪逃走せんとしたるに畢が大聲を揚げたるより折柄通りかゝれる人々之を押へんとせしが犯人は所持せる短銃を發し頑强に抵抗しつゝありしも急報に接し警官三名馳せ附け逃走せんとしたる犯人をなんなく取押へたり、右犯人は住所不明の熊潘清（三）にて過日吉奉軍軌轢の際吉林軍の募集に應じ居たる馬賊にて兩省妥協成り爲め解散され十四日來連せる者と判明せり（大連特電）

東萊事件在監
囚假出獄
本年四月東萊に於て騷擾を爲し保安法違反として懲役四箇月に處せられたる尹三東、黄龍河、李守烈、歐棟永、金哲圭、趙洋星、林命祥、朴壬東、孫永譜の九名は釜山監獄に於て服役中なりしが十四日改悛の狀顯著なるを以て假出獄の恩典に浴し同日釋放されたり（釜山）

颶風既に去る
關門被害少し
關門地方は十六日朝二時頃より風速二十六米突を算したるも颱風は長崎方面より朝鮮海峽に向ひたる爲め差したる被害無し（下關特電延著）

保菌者神戸から
山北へ
信濃丸の船客
神戸入港の信濃丸三等船客小山健吉は虎列拉保菌者たる事發見され行方不明となりしが十六日山北驛にて發見され平塚附近に隔離されたり（東京特電）

旅順初發患者
學堂教授夫人
旅順には從來虎列拉患者發生せざりしところ十四日奉天を經て旅順工科學堂教授として着任したる川崎氏夫人定子（三）は著任後間も無く吐瀉を初め檢鏡の結果虎列拉と斷定せり（大連特電）

新患者十七名
大連虎疫猖獗
大連の虎列拉は漸次猖獗となり十四日より十五日午前中に於ける新患者十七名にて初發以來六十名中内地人十八名あり（大連特電＝延著）

長春虎疫蔓延
各學校は休業
十四日來長春滿鐵附屬地内にて邦人一名支那人五名露西亞人一名の虎列拉患者發生蔓延の模樣あるより各學校は十五日より休校すると共に各團長會議を開き防疫に就き打合せを爲したるが支那側にも該患者の發生少からざるもの〻如きを以て此方面に對する徹底的防疫手段を執る可しと（長春特電）

京城の赤痢
吉野町二丁目

吉野町二丁目五番地須崎初太郎長女ハツ子（四）は十七日南米倉町岩崎醫師の診斷の結果赤痢と確定し直ちに旭町小林病院に收容された

運動界
試合の經過
庭球第一回戰
▲盛田組對中川組　先づ第一ゲームは早大軍勝つた中川少しも動かず内藤も當らない爲め見る〳〵早大軍に壓迫されたが内藤よく打つて一ゲームを得たのみ三對一で盛田組の勝

▲盛田組對鮫島組　昨日は盛田組が敗けたので盛田組としては雪辱戰である永野調子が乘らず譯もなく二ゲームは盛田組勝つたが永野幾分か當り出し善戰一ゲームを得て兩軍後衛よく戰つたが鮫島のサーブタブルで盛田組捷つて優退す

▲石川組對池原組　池原立見よく打つ立見よく動いて早大軍の處を突くので早大軍はヂリ〳〵と攻寄られ二ゲーム敗れたが早大軍よく戰つて二對二となつた緊張した敵味方の一擊死に魅せられるようであつたが遂に三對二で池原組勝つた

▲河合組對池原組　河合の猛球の打込アウトが多かつたが京城軍は技倆に於いて數段の劣りが見へたけれど善戰して二對二となつた最後の一ゲームはヂユースとなつたので京城側の勢援團大喜び池原組の優退を祈つた甲斐もなく帮の打込池原のアウトで遺憾ながら池原組三對二の惜しき敗をとつた

▲河合組對奥田組　奥田よく打つて一ゲームは奥田組の勝サイドが變ると早大軍の鋭鋒は立派に振はれたが若泉の當りもよいので遂に三對一で奥田組勝つた此勝負は早大軍が技倆で勝つて勝負で敗けたとも云へた

▲狩野組對奥田組　奥田組よく戰ひ一對零で接戰ヂユースを屢よ繰返して一對一となつた若泉も打込立派でトつたが早大軍の攻擊はヂリ〳〵迫つた市野もミスが多くゲームは二對二となつたが京城軍は優退一組を出さなければ試合の慘敗を見るので手に汗を握つた市野のミスがあると京城側は大喜び然かも市野のミス多く遂に奥田組三對二で捷ち優退した京城軍陣營歡喜に滿ちどよめき渡つた

▲三上組對諸岡組　早大軍は副將の精鋭である其戰略の周密なる其技倆の熟してゐる組だけに考巧諸岡大前も術を施すの暇もなく鎧袖一觸と云ふ言葉通り忽ち三對零で早大軍の爲に粉碎されて終つた

▲三上組對矢野組　井田の當りよく絶好な打込もあつた始めからヂユースを繰返したので彌次連大喜びであつたが先づ京城軍敗れた矢野井田賞によく戰つて敵を突いたが早大軍の鋭鋒の前には如何とも出來なかつた殘念ながら零敗の悲運に陷つた愈々優退二組と不戰組二を有してゐる到底京城軍に勝味はない果して勝敗如何（午後二時）

本日温度（午後二時）
▽京城　華氏八十八度（本社編輯局）
▽仁川　同　八十八度（本社支局）

慶應對工科戰
慶應軍對工科學堂一回戰は十四日午後四時より大連西公園運動場にて行はれたり慶應善く戰ひしも技未だ徹底あり九對一を以て工科軍の敗となる

慶應　六七二八九五一三　三四
原相　須高　田森　須新　木高　野鈴　岡小　中永　竹
打數三三、三振三、四球七、安打五、犠牲一、盗壘八、失策四

工科　二九五一六三八七　四
口出　井岸　田平　崎鶴　川岩　水小　清　碇代　木大
打數一五、三振一三、四球八、安打七、犠牲七、盗壘三、失策九

審判　腰本（球）明石（壘）時間三時五十五分＝六時二十五分

灯頃
▲京城に於ける元來の運動熱は三度位に當る▲試み正に攝氏四十度に夕刻黄金町、長谷川町南大門通りあたりを散歩して見給へ、シヤツ一貫の店員や小使諸君までが往來の中も出はずボールを投るやらラケツト振り廻すやらで夢中になつて居る▲それもその筈、紙頃新しい野球チームなどが簇出して居るナ二十有餘に及んで居るのでも如何に運動氣運が動きかけて居るか判る▲獨りの野郎運動熱に止らず近頃庭球の試合の多くの婦人連の見物が熱心で可成り多い▲現に今日三井物産對全京城の早稲田のコートで催した早稲田の試合にはパラソルが翳した多くの婦人連が觀戰して居た

演藝案内

大正館　櫻井町　電話八七三
●當る八月十五日より大提供　長尺
▲米國ユニヴァーサル會社特作　長尺
●ニコ〳〵活劇「強い山賊」長尺
▲米國ラスキー會社大傑作
奇談冒險「魔城の寶」全五巻　幽靈退治　演劇美々
戰國時代の雄大なる寶を得んとして…
舊劇「魚屋宗五郎」四巻　尾上松之助一派出演

浪花館　京城明治町　電話二二六〇
京阪落語桂都雀一行
當る十六日より毎日後七時開演
落語歌舞　三遊亭花之助
人情噺　桂家都女
落語音曲ステ、コ　桂家五郎七
落語曲藝　櫻家良八
落語滑稽踊り　櫻家五良太
長唄二調舞　桂文都
落語珍藝　桂家小文朝
人情噺百出　三升家都若
大切寄席西川流振事　橘家一丸團子
落語　柳家都美
掛合噺　三遊亭都雀
昔はなし　桂家一都
藝術の粋を集めた一座　是非御來館

喜樂館　本町一丁目　電話九七番　有樂館改
當る八月十五日より特別大興行　▲漫畫凸坊大の巻
實況寫眞
日活會社本年度新撮影
尾上松之助中村扇太郎合同劇
舊劇「業平長五郎」五巻
世界最大最美の活動大寫眞公開
米國フオツクス會社特作大雄篇
冒險活劇「神の娘」全八巻　水泳の達人アンナテット、ケラマン出演

文樂座　本町五丁目　電話二六八番
今回京劇スヅメ會一行男女優を招き當る十八日より乘込み十九日初日
日常座に於て初日見得
御 高覧
御最負ニヨリ又々滿員御禮
大冒險奇談
尾上松之助十八番劇
魚屋宗五郎
魔城の寶
大正館

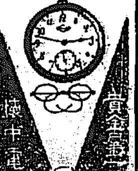
壽館　本町二丁目　電話一〇五〇
當る十二日より開演特別大興行
女流浪花節　吉田節子一行

壽座　京城本町　電話五七八
●新派劇大合同一行
（初日）毎夜五時開場
小島孤舟氏作「光子」全七場

月やく
一度私の所へ御出で下さい出來ない方は切手を入れて申込み下されば飲み易くて不思議に効く妙藥を御知らせす
こまり又は不順にて頭痛がする、のぼせる、めまいがする其他いろ〳〵の悪き方は山師の薬に迷はずぜひ
東京下谷西町二井上神社側
大阪市東區東雲町停留所前
月經專門藥　いづみ　閣

京城本町二丁目　川合時計店　電話一九一八　振替京城二二一

自然の色艶に染まる
作用は理想的完全しらが赤毛染
ナイス
の獨占!!
五大特長
▲色ツヤ充分で染る
▲天性の黒髪と同じ
▲洗て褪けず永保し
▲襟、枕に汚染せず
▲用法至極手輕なり
價　大瓶七十錢　小瓶四十錢　男子用三十錢
發賣　大阪　東京　丹平商會
全國各藥店化粧品店に取次す



第五版

大連近事

◎現下逼迫せる大連市の土地緩和策として官有地拂下を先般實行せしが之に對し小數資本家階級を利する虞あるも一般の土地緩和の目的に副ふ能はずとの輿論を聞きつゝありしが關東廳に於ては土地拂分問題に關し輿論を重れつゝありしが大體に於いて其下方針を採る事に決し唯法人組織のものに限り特に當分拂下を許可する事となるべしと

◎關東廳にては管內虎疫の流行に鑑み今回防疫部を開設し極力之が撲滅に努めつゝあるが、一方內務省より派遣されし十六名の警員は今般到着せるが尚內務省よりは同省囑託北島博士を派遣さるゝ事となり十六日出發の筈なりしも同博士は關東廳並に滿鐵の防疫指導の任に當る由、又北里研究所よりも十五名の警員を聘する事となり近く北里博士及び十五名の警員來滿すべしと尚內地より多數の警察官の臨時應援を求むべしと

◎關東州內に於ける農作物は總て何作も同じく打續く旱天に殆んど枯死の狀態に瀕しつゝあり、唯低濕地に於ける高粱及粟等が僅かに生色を有するのみなるが之れでも此處數日間降雨なきに於いては枯死を免かれざるべく秋作の如き生育全然覺束なかるべく管內の農作物は夏秋作共に全滅の外なかるべしとされつゝあり

◎大連を基點として運轉されつゝある滿鐵本線直通客車數は一日三回なりしが近時奧地來往客の增加せし爲め每列車滿員の狀態にありしが運輸部當局に於ても之れが改善の必要を感じ目下調査中なるが現在乘客數多くして混雜するは途中主要驛に至る中間列車なき爲め總ての旅客が直通列車に搭乘するが爲めなるより近く中間主要驛間の列車は運轉を爲すの運びに至るべしと

長春近事

過日南方一某新聞紙により時局の爲め來長警備に就き居たる兩角旅團が突然引揚る事となりしは村上領事が兩角氏の照會に對し附屬地の危險去り最早軍隊の必要なしとの旨回答したる爲めにてそれが爲め市民會の決議となり長春五千の市民結束して領事排斥の運動を起したりとの通信を掲載せし爲め關係者は少からず迷惑し居れりとの事なるが領事が兩角旅團長の意見に同意し軍隊引揚ぐるも危險はなかるべしと言ひたる其翌日突然引揚命令達したるより領事が一時斯の如き誤解を受けしは事實なるも間もなく種々の點よりして領事の一言に依つて必ずしも決行されたるものにあらざる事判明し市民會側とも此點に就ては既に諒解を得居り大袈裟なる排斥云々の如きは全然無根なり、然るに此處に領事と市民會側に於て意見の扞格を來しつゝある事ありて或は之の成行にてつ依は甚だ面白からざる結果を生ずるに至るやも計られず

…の次第は市民會として從來の狀態及び今後の形勢より見て委員協議の上外務省及關東廳に對する二箇條の建議案を決議し村上領事の意見を徵したるに領事は再度支那軍隊を附屬地外一定の地域より內部に入れしめざる件に就ては同意なるも現在以上相當の軍隊を常駐として長春に於ける日本兵力として長春一地方として無く目下支那は各地に排日の氣勢猖んに上にも熾烈となり居る處へ列國注意の焦點となりつゝある今日細心の注意を以てせざれば其他の事より他國の誤解を招き外交上非常の不都合を生ずる虞れあり且つ長春として今遽に多數軍隊增駐の必要を認めざると我外交上の見地より此件は賛同する能はずとて全然反對の態度を採りしに基くもの也此れに關しては市民會側に於ても非常に遺憾とし一方自己の主張貫徹に努力すると共に領事との意志疏通を計るべく託間大隊長橋本警務署長杉山憲兵分隊長平島地方事務所次席諸氏等の列席を乞ひ再度會見領事の再考を求むる事となりたるが或は之れに依つて解決方法を見出し以て兩者の關係圓滿に進展するに至るべく觀察されつゝあり

增收見込
慶北の農況は
米は一割增？

慶北の農況に就き專門家の談を聞くに本年は水田植付時期に於て適當の降雨ありし爲め天水掛り畓と雖も全部植付を了し其後に於ても相當の降雨ありし爲め稻の發育良好なり然るに六月下旬より七月上旬に亘り約二十日間降雨を見ざりし爲天水掛り田は一時は枯死の狀態にありたり又畑作に於ても同樣既に枯死せし箇所もありしに過般の大降雨に依り畑作は勿論天水掛り田に至る迄一時に發育を恢復し其他の畓に於ても用水潤澤なるに加へて天候順調なる爲め之れ亦發育極めて良好なるを以て今後適度の降雨を見且つ氣候に變化なき限りは本年の米作は例年に比し一割以上の收穫は確實なるものゝ如し是に反し大豆の作況は如何と云ふに稻作に反し降雨多量なる爲莖のみ益々太り花付面白からず爲に本年大豆の收穫は多少減收を免れざるべし（大邱）

朝鮮の理想的避暑地
月桂冠は何處に落ちる＝競爭は白熱的也

內地及朝鮮の大停車場に美麗なる大型扁額として掲揚せらるべき光榮ある地方は何處か＝我鄉の美を誇らんとする は何處か＝結果は其地方人士の奮勵にあるのみ！＝此の一擧に於て避暑地としての適否決せらるべし

京城日報社

忠南の旱魃
視察歸來者談

全北平野部忠南沿岸各地即ち群山と密接の關係ある米產地方を觀察し最近歸來せる群山米穀商業者の談を聞に視察各地共殆ど旱魃に苦まざるは無く田面の龜裂は益々擴大し稻は萎縮し氣息奄々慘憺たる狀態にあり今後一週間內に於て相當降雨を得ば猶は分作を取留め得可も旱天猶一週以上に亘る時は平年作に比し全北平年作に比し七分作忠南六し半減せらるべく更に旱天引續かば漸減の外なかるべし（群山）

平南の旱魃（下）
八田平安南道技師談

旱魃と飲料水

今明の旱魃に際し一般農作物の被害は云ふ迄もないことではあるがこれに伴なふ飲料水の缺乏も亦非常なもので是又既に報道した通りである、今平原郡地方の飲料水の狀況に付き聞く處によると井戶は約半數位は涸水して郡內の某部落等は附近の谷川を掘鑿して辛うじて之に充てゝゐる處もある、これ等はまだよい方でどうしても附近に水を需むることの出來ない處では遠くから汲んで來た水を一荷五六錢乃至は十錢と云つた價に段々上りの水を買つて漸く其用に充てゝはゐるがこれは唯飲料水のみで極端な處では入浴や洗濯の水にさへ窮してる處もあり又この旱魃は遂には森林にも及ぼして落葉松を初め岩石地の松、檞等の雜木さへ續々枯死すると云ふ狀況である

旱魃と迷信

尙同地方では降雨の祈禱を爲す爲め牛を屠殺して祈雨祭を執行した處もあるが何等の効果もないので今は農民も殆んど絕望の頂點に達して唯時の至るを待つてゐると云ふことであるが中には今春不良鮮人等が獨立運動をやつたのは天に逆らつたのであるから天はその罰として我々に旱魃を以て苦しめるのである、その證據には最も多く騷いだ本道の如きは最も旱魃が甚だしく比較的少かつた南鮮地方はよく降雨があると云ひ囃してゐるものもあると云つてゐるものもある

旱魃と小農者

近來平壤に勞働者の增加するもの著しくその原因を調べて見ると主として地方の小農者で彼等は旱魃の爲め農作物は枯死し到底收穫思はしからずと見切りを付け寧ろ都會に出て勞働する方が安全だと云ふので農を捨て都會に出て來る樣になつた

旱魃と牛價影響

旱魃の影響は遂に牛價にも及ぼして從來一頭百五六十圓に賣買せられたものが今の處八十圓位に下落したと云ふことでこの原因を調べて見ると旱魃により農作物の不生育と飲料水の缺乏に堪たまらずして都市に出て勞働に從事するもの多く隨つて不用になる畜牛をドシ〳〵放賣する處からこの現象を來したさうで昨今龍川市場の如きは牛の出場近來稀有の殷賑を極めたと云ふことである、因に道當局は今明の旱魃に際し目下各郡內の灌漑等を調査しつゝあるさうであるが更にその慘害は目も當てられぬ處もあるさうである（平壤）

咸北の內地人數

清津	四、二三八	會寧	一、六二八
城津	九九四	鏡城	三二六
羅南	二四〇	茂山	九七
慶興	八四	富寧	八二
慶源	七七	吉州	七二
鍾城	五八	明川	五七
穩城	四八	輸城	四六
雄基	二〇	計	一一、二九六

幸ひ長春は
虎疫患者一名
但し其以外の傳染病流行

奉天、哈爾賓と虎疫猖獗の中間にありて最も危險なる長春も其筋の敏活なる防疫手順功を奏したるものか日本人一名の患者を出したるのみにて其後新患者發生の聲を聞かざるが却つて腸窒扶斯及び赤痢の傳染病患者續出して現在既に四十餘名を出し猶新患者發生の模樣ありて滿鐵隔離病舍のみにては收容し切れざるに至りしより已むなく滿鐵より貨車二輛を借受け來りこれを同醫院裏に置きて臨時避病舍に充當する事となりたるが例年今頃は該患者頻發の時機なるも本年は特に增加の模樣にて各自々虎疫に對する注意の周到なる割合に此種の物に對し不注意の點多き結果ならんと噂さ（長春）

京
道名	地名

避暑地投票用紙

京城日報社

支那人の交換手
採用して見たが遂に失敗

何處にても電話交換手の評判は餘り宜くないが殊に滿鐵の四平街では近來は著しく攻擊の聲が高まつた其れは月給の安い不慣れな支那人交換手を雇ひ入れてあるからである彼等は別して長距離電話と來ては零であるには怒るにも怒れぬ次第だ其れが爲め商機を失して損失を招く事がある現在は稍閑散の期であるが取引所の開設されて長距離電話が頻繁に使用せらるゝ曉は如何であらう近々日支人連名にて監督者に向つて建言すべく寄り〳〵相談し合つて居る樣である（四平街）

蟬ぶくろ
（六）マクハウリ　仁川 堂主人

朝鮮名物のマクハウリと云へる瓜は、世界到る所に產出し、我國にては支那渡來の『甜瓜』と云へる文字を使用し居れど、昔は『眞桑』と書きたる由、今より四百七十餘年前、美濃國眞桑之庄（岐阜縣本巢郡眞桑村）より上地に產するあまき瓜を時の帝に上りし處、叡感あらせられ、爾來此の瓜の名を『眞桑』と稱すとか二三の古書に見ゆ。天正三年六月二十九日、信長より美濃國の眞桑と申す名所の瓜とて二つ獻上云々（外略す）

大雨の形容詞

等しく猫の鳴く聲にても、泰西人にはミウと聞へ、朝鮮の人にはアオと聞へ、內地の人にはニヤアと聞ゆるも可笑しきが、大雨の烈しく降るを東洋流にては車軸を流すと云ひ、亞米利加にては之を犬と猫との咬合ひに譬へてCATENDOGと云ふこそ古き洋行歸りの人は語りぬ

朝鮮と玩具

朝鮮には昔より小兒の玩具と云ふもの絕えて無かりしため、玩具と云ふ語無く、僅に持つて……遊ぶ……品物 戲れて弄ぶ……品物と云へる言葉の通じ居るのみなりとは社中の伊藤韓堂氏の談也

夏の胃

夏は誰も胃が弱り水アタリ、暑氣アタリ食傷等の、吐瀉病に罹り其他の餘病を引起す恐れあり胃弱者は勿論、無病者も常に胃活を家庭に備へて、日々の持藥とし玉ふ事肝要なり

胃病良藥

本舖 東京日本橋本銀町 山田安民藥房
大阪南久寶寺町二 山田安民藥房

李王職御用
模範牛乳
ニウソ 石鹸洗粉
場主 肥塚正太
京城蓬萊町四丁目
東亞牧場
電話五二番

若手の天下
一座の
大連の新患者
大阪株式
天氣豫報

京釜線　湖南線　馬山線 [illegible]

日本名刀傳　百卅四

東京　田邊南龍講演

堀川の國廣（七）

其頃京都一條堀川に埋忠重隆と云ふ刀鍛冶がありました、その頃の名人として名が高かつたのです、敗丸の國廣は此の重隆の許へ往つて修業をしやうと、それ〴〵支度に及んだ、その時分日向國から京都迄出やうと云ふのは容易なことではありません交通機關の不便な昔、母親の心配は一方なりません、併し思ひ切つて放たなければその味わいが分からん、男が十七歳にもなつて居ればナニ心配は要るものか、と父親の言に勵まされて少しは安堵したもの、尚心配で、道中水の觸りの無いやうにと神に祈るのも親の情であります國廣は一人旅の方が却つて氣樂だと、劍術は出來るし力はあるし、火の中水の中へでも飛込まうと云ふ勇氣がある、晝夜兼行思ひの外道も捗り、都に參りまして父の手紙を持參して重隆方にやつて來て入門を頼みました重隆悦んで承知して直に門人の中へ加へましたので、日々熱心に教ゐを受けて居ります、重隆感心して僅かに十七歳にして能く覺ねたものだ、俺も同じ流れだけれども父の國昌殿に比して子息の方が却つて豪い、特別に目を掛けて教ねて居りますやがて國廣十八、十九、二十となりました、永祿二年の頃には流石の重隆も吃驚する程の腕となつた重隆の子に明壽と云ふがあつて國廣より年が六つ若いがこれも又驚くべき程の名人、始めのうちは擬毀しから段々教ねて往くが、十五になつた時はもう立派に刀を鍛つ、世に三歳の翁百歳の童子と云ふことがあるが、實に明壽は三歳の翁なりと父の重隆眼を細くして悦んだ、今は門人に國廣、悴に明壽、兩手に花なりと重隆は悦びました此事を時の正親町天皇の叡聞に達し一振鍛ねよとの御命が下りました、重隆は早速國廣、明壽と門人二三名を座敷へ呼んだ、一同は重隆の前へ兩手を突く、『時に一同能く聞きなさい、我が刀鍛冶の神とも尊む正宗先生を始め昔から名人宗匠と言はれた人は皆禁裏の御用を勤むるのを譽と致す、今度我等にも御用の命が下つた、併し我は十年程昔一度禁裏の御用を勤めたこともあるから、今度は若年なれども國廣に本槌を打たせ、明壽は向ふ槌となつて一つ立派なものを仕上げよ、他の弟子の者共もいづれ又々禁裏の御用もあらば其の時は勤めさするに依つて今より懸命に修業せよ』と申渡した一同は愼んで退き、國廣、明壽の兩人は齋戒沐浴して是れから鍛ち上げました一刀、早速禁裏へ納めまするに、殊の外御滿足にて夫れ〴〵御褒美を下されましたので、大いに面目を施しました、其の中に國廣二十一歳の時永祿三年越後の國頸城郡春日山城主、上杉彈正大弼越後守景虎入道謙信は五千人を率ゐて上洛致しました、都では大層な評判、越後の謙信が都へ上つたので京都市中の賑ひは一通りではございません、是れは何故の上洛かと申しまするに、此の頃は天下麻の如く亂れ群雄割據の時代で俗に二十八天下なごと申す位、諸方に大名小名が割據して居ました、就中都の近傍には足利將軍の威勢が衰ねたので皆々勝手次第のことを致し、朝廷を輕んじ人民を虐げます、そこで御公卿方御相談遊ばして是では往かん、何とか京都を靜謐に治めるものはなきや、それには當時武名赫々たる越後の上杉謙信を呼寄せる外はないと勅命を奉じて使者をやつて謙信に上京せよと申入れになりました、時に謙信は武田信玄と戰ひの最中であつたのでありますが、御勅命と承はつて早速信玄に使者を送り、都から歸るまでは休戰を申込みました、信玄之れを承知して茲に和談の約を結び五千人の兵を引連れ上洛したのであります

京城本町壹丁目　たまや出張店　京都　電話二九六番　呉服

大田で檢疫

（十三日より施行さる）

大田驛に於ける檢疫委員支部は舊驛舍廳舍を以て之に充て八月十三日より南北行急行列車の旅客に對し檢疫を開始したるが大田の警察署に於ては係り官として巡查及び巡査補各二名宛を配置し原警察醫と共に下車客及び其他の旅客並に湖南線換客に對し嚴重に取調ぶる事となせり

乳牛　朝鮮病院御用　成歡テル　京城東四軒町　岡野牧場　電話一六〇九番

見學團（大田）

鹿兒島縣高等農林學校にては滿鮮見學の爲め教師二名本科第三學年生徒約四拾名を引率し八月二十五日門司出發翌二十六日大連に上陸し夫より各樞要の地の見學をなし九月十日午前十一時二十五分南行列車にて水原より大田驛に下車し午後二時十五分發湖南線列車にて群山に向ひ一泊の上群山及江景等視學し十一日午後十時四十五分大田驛着の列車にて來田し一泊翌十二日白石果樹園及煙草專賣所を視察し同日午前十一時四十分發の南行列車にて大邱を視察し夫々より釜山を經て九月十六日歸校の豫定なりと

人參エキス
京城本町壹・電話一四八〇番・一八七〇番
津村兄弟商會

暦

八月十九日
火曜日　（舊）七月廿四日
日晴　▲みつのとう　▲六
日　▲ぬゐ（西北）　▲赤
口　あかふ▲尾

▼六白▲もつれの起り易き日也
▼七赤▲嬉しき日にて共同事業には有利但し相手を選擇すべし
▼八白▲應揚なる愉快なる日にし殊に世話の仕甲斐のある日也
▼九紫▲心正しければする事成すこと總て成就すべき吉日なり
▼一白▲餘り香ばしからざる日
▼二黑▲縺るゝこともありとも大抵は苦もなく解決し得べき日也
▼三碧▲兎角粗漏に流れ易き日
▼四綠▲思ふことの儘ならぬ日
▼五黄▲結構な日にて恐らく此日は終日愉快に暮せる事ならん

日本一　最上清酒　マルカン印
最上醬油　日本醬油株式會社　ほまれ味噌　京城出張所　電話二四五番

七博士か美味滋養を兼ねたる良品なりと推奨したる葡萄酒
赤玉ポートワイン
朝夕の一杯は百藥に優る
赤玉ポートワインは七人の博士の推賞ある滋養的飲料として唯一の葡萄酒なり
赤玉ポートワインは滋養美味にして婦人小兒の口にも適する唯一の葡萄酒なり

暑中御進物の絶好品！
エグロン石鹸
優美價格適

ORYZANIN
脚氣問題ト
オリザニン
定價　一〇〇錠　四五〇錢　壽國新劑　四五〇錢
鈴木博士ノ「オリザニン」出デ、約十年、學會問題ニ、脚氣問題ニ、各國學者ノ之ヲ研究論議スルモノ愈々多ク、近クハ田中博士（敬助氏）ノ脚氣病原多種說（實驗醫報第五年五十五號）トナリ、島薗博士ノ脚氣ニ對スル講演（日本内科學會總會演說）ニ說クル、トコロトナリテ其價値益々顯著ナラントス。
「オリザニン」ハ脚氣ニ對シ速カニ患者ノ自覺症狀（胸内苦悶、心窩苦塞等）ヲ消失セシメ、食慾ヲ增進シ、便通ヲ整ヘ、心臟カヲ旺盛ナラシメ、脈量增大、脈搏緩徐ヲ來タシテ、最モ危險ナル血行器（心臟）障害ヲ除去スル作用著明ナリ。
前記ノ效用ハ既ニ「オリザニン」ヲ實驗サレタル臨牀家ノ夙ニ體驗セラル、トコロ、弊社ハ尙汎ク大方醫家ノ使用論議ヲ俟タントス、之レ脚氣問題ト治療劑ノ解決ニ各位ノ愛顧ニアレバナリ。
▼說明書アリ進呈ス
發賣元　東京室町　三共株式會社
大阪平野町　同　大阪出張所

光榮ある御化粧料三十六種の内
桃谷研究試驗所創製
美顏洗粉

女學校へお出での方はどなたも御存じ…………

▲牛乳や鷄卵は何故美しくなるのによいのでせうか？それは牛乳や鷄卵には純良な蛋白質と中性脂肪とを含んでゐるからです。此事は女學校へお出での令孃方は、どなたも御存知の事で厶います。美顏洗粉は種々の原料を一々嚴密に檢べて品質の良い原料を用ひてある上、殊にこの純良な蛋白質と中性脂肪とを丁度適度に含むやうに數種の特殊原料を加減して用ひてありますから牛乳や鷄卵を使ふのと變らない効果がある事に成りますのです。この點はこの洗粉の特長であります。

御内意により謹製したる洗粉
大正四年五月上旬、或る貴賓の御係から、佛蘭西製の或る洗粉とクリームとの見本を添へられ、これに劣らぬ優秀なる品質の二品を桃谷研究試驗所に於て調製奉進せよとの有難き御内意が傳へられました。當試驗所にては此上なき光榮に感激し、技師一同飽くまでも深重に綿密に研究を積み同七月下旬を以て御製品を上納致しました處、二品とも品質の極めて優秀なる事を認めさせられ、爾來常に御命を拜して居ました其二品の中の洗粉を、先頃來廣く世に發賣する事にしましたのが此の美顏洗粉であります。斯ういふ品ですから一度美顏洗粉を御用ひになりました方は　必ず其品質効用に御滿足遊ばされ、引續き愛用せられますので、此の洗粉は今大變な人氣になつて居ります。

美顏白粉、固煉美顏白粉、美顏ユーマー、白色美顏水、肌色美顏水、美顏洗粉、美顏石鹸、美顏クリーム
發賣元
營業所　東京市日本橋區本町四丁目（電話本局二三〇・一六二六・一六二七番）
實驗所　東京市麹町區有樂町一丁目（電話新橋一六一三・二六三九・三六一四番）
營業所　大阪市西區靱南通二丁目（電話土佐堀六四七・六四八・南三一二八番）
桃谷順天館

第五版
京城日報
(年中無休刊)
廣告料金 五號十四字詰一行一圓五十錢▲同二號七字詰同二圓▲同四號九字詰同一圓 特別二號八字詰同二圓▲同六號十六字詰金一圓五十錢
▲郵稅 一箇月前金武…▲同五圓廿錢▲郵券代用二割增
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話 長 六千九番 二九番 振替京城三〇〇番

土耳其の盛衰(二)

東大文科教授 齋藤博士講演

第三の原因は土耳其人の熱烈なる宗敎心である、サルタンは政治上に於て土耳其の元首であると同時に宗敎上に於ては大法王である。從つて彼等の熱烈なる宗敎心はオスマン家に對する忠節絶對的服從こなる。御承知の如く土耳其の宮中には屢々騷擾が起つて皇帝を弑するとか或は幽閉するとか色々なことがあつたけれども次にかはつて帝位に即く者は矢張りオスマン家の者でオスマン家の子孫以外の者で帝位に即いた例は曾て無い。此の國民的統一と武力との前に他の統一の薄弱なる國が何うして抵抗出來ようか、此の三つは實に土耳古を興隆せしめた原因と云ふべきである。次に土耳其人の國民性の特徴乃至其の習慣に就て同國の事情に通じた人の異口同音に云ふところは第一彼等は正直な人間であると云ふことである。希臘人や猶太人はよく嘘を吐くが彼等は決して嘘を吐かない。且つ從順で眞面目である。又彼等は回敎の禁制に依て豚の肉を食はない、豚を食はさて精神上の影響も無さそうなものだが彼等はよく夫れを守つて居る。其の上酒を飲まない、近時基督敎國で禁酒運動が起つて居るけれども土耳其では最初から禁酒勵行である。尤も上流社會や外交官抔は般若湯式に理窟を附けて飲む者もあるとのことである。兎に角宗敎に依つて熱烈なる愛國心を有し正直で眞面目で酒を飲まないのであるから彼等は兵とさしては最も善良なる素質を備へて居る。此の事は曾て國に招聘せられて居た獨逸將軍も述べて居る。但し彼等は同々敬神の厚い結果――日に幾回かの祈禱の時刻になると假令練兵中であらうが何であらうが直ちに仕事を打棄て、祈禱を始める。右の獨逸將軍も是れには一寸困つたさうである。兎に角今日に於ても彼等は兵として優良なる素質を備へて居るのであるから昔其の勃興時代に精鋭なる軍隊を作り得たことは想像に難くない。所が土耳其の現狀は何うであるか、歐洲大戰に敵國側に加擔して失敗した爲め其の領土の大部分は削られんとし今や瀕死の病人の如く小亞細亞の故地に漸く餘喘を保て居ると云ふ慘めなる狀態である。土耳其の衰運は今日に始まつたことではなく夫よりもずつと以前から其の兆を現はし一旦征服した民族は離反して獨立を企てる樣になり巴爾幹半島にも騷擾か波瀾を惹起した。是には外國の干渉があつたかも知らぬが何れにしても武力を以て是を防ぎ統一を保つて行くことが何故出來なかつたか。一口に斯う云ふ成行になつたのだと云へば夫までだが勃興するのに原因があつたとすれば衰頽するにも相當の理由があるであらう。此の第一は土耳其が最初武力を以て興つた時即ちサルタン自ら馬に跨つて陣頭に立ち櫛風沐雨の艱難をして居た時分には彼等の長所を遺憾なく發揮したが領土も大分擴まり此邊で一寸一休みと云ふ時代が來るとボツ／＼内部の腐敗が始まつた。

朝涼

＝鴨綠江にて＝　石田富造筆

産米增殖問題と朝鮮(十一)

黄海社長工學士 松山常次郎(寄)

此方法は資本家側に有利に過ぐる經濟觀念の幼稚なる鮮人地主の土地を奪はしむる結果となると云ふ意味に於て總督府は此種の企業を許可せぬ方針を取て居る。又東洋拓殖會社が平安北道龜城郡の水利事業に於て採用したる方法は朝鮮に於て從來屢試られたる慣例である。即ち水利事業を起し水田に用水を供給したる代償として相當の用水料を徵收する方法である。此方法に依る時は使用水量の多寡については地主に於て無責任なるが故に自然用水を粗末にし著しく多量の用水量を要する。言を換ふれば一定量の河水に對して灌漑區域の面積が著しく減少する。而も官憲の力に依らざる用水料の徵收は困難を覺ゆる機會甚だ多い。結局此方法も亦朝鮮に於ける水田灌漑の目的を達するに適せぬと判定せられた。此等の結果として在來の地主に企業利益と責任とを分配し相應に官憲の強制力を加味する方法たる水利組合制度は朝鮮の灌漑事業を遂行する方法たる最も適切なる組織であると決定せられたのである。總督府は東洋拓殖會社及び殖産銀行に命令を下し水利組合に對しては比較的低利の資金を供給させる事になつて居る又豫備調査を行ひて事業の可否を判定し以て企業家の歸趨を誤らしめざる事を期して居る。始め日露戰爭に於て我が軍優勢を示し帝國の朝鮮に於ける優越權確認せらるゝや大小の企業家多く朝鮮に入りこんだ。其内先づ土地に手を出したものは爭ふて低廉なる土地の買收をやつたが之等の土地は多く水害とか旱害の多き土地で一同收益の稀薄の困難に當惑した。地情不案内の爲めに持て剩しものを鮮人から賣付けられたのである。此に於て第一次に入り込んだる三菱東山農場等は前轍の險難に鑑みて優良田の買收を方針とした。

五色饅頭

劍花坊

明治二十年頃に、『佳人之奇遇』こいふ小說が大變に讀まれた、恰も今日の漱石の猫のやうに愛讀された、洛陽の紙價を高

四十から五十位の人があるだらうと思ふ、此小說は名文句交り崩しにしたので、所々に古詩などが入つて居る、西班牙とか、支那とか、愛蘭とかいふ昔の一等國で、當時第二等國に落ちてゐた志國士が出逢ふて、慷慨悲歌するのだ、未子美人が悉く愛國慷慨の士である、作者は東海散士、今は故人となつた柴四朗だが、一票の爭ひをした島縣選出の代議士で、其文章や詩は依田學海とか、菊池三溪とかが大いに與つてゐた、さいふ人もあつた。『二十年前跨征鞍。當時青帶准陰印。今日空學漂母餐(中略)悲歌慷慨起劍舞、落花繽紛撲欄干』と云ふやうな古詩は、當時の青年書生の間に愛誦されて、殆どこれを暗記して居ないものは無いと云ふありさまだつた。米國を最も自由の友で有る、こしてゐる、これを一種の眼で見なければならなくなつた、轉た今昔の感が無いでも無い。

錬膽錄

三笑生

白隱禪師

◇白隱禪師は、實に古今に傑出した禪門の巨匠で、我が日本に於ける、臨濟禪中興の祖こも云ふべき功績のある人であることは、一度禪門に入つたものは誰とて知らぬものはあるまい。

◇禪師は、十五歲の時、單嶺和尚を拜して落髮し、美濃瑞雲寺の馬翁、保寺の敢禪、巖衫院の萬休、東光寺の大功等に歴參して得る處あり、後、越後高田の英巖寺に、正徹和尚を訪ね敎へを乞ふた。一日正徹和尚の『人天眼目』の提唱を聞いて居つたが、直ちに寺後の頑朝に去つて、日夜端座、工夫に餘念なかつたが、不圖遠寺の鐘聲を聞いて、豁然として大悟するに至つた。そこで和尚は、其所見を正徹和尚に呈したが、正徹の機鋒峻ならざるを看破するや『三百年來、また我の如く痛快に了徹する者あるべからず、海内を一掃するも、誰か我が機鋒に當らん』こ、痛く和尚に一拳を與へ、英巖寺を立ち去つて仕舞つた。其の時の白隱は、實に意氣衝天の勢であつた。

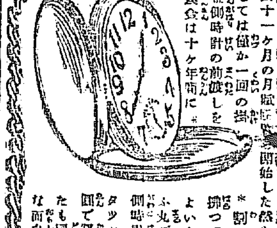
◇偶々宗恪なるものに出逢つた。が、宗恪は白隱の大器なるを見て、強つて飯山の正受老人を訪ぬべく勸めた。白隱が正受庵に老人を訪ぬるこ、老人は、先づ一挨を與へて曰く『無字は什麼』こ。白隱の英氣衝天『無字何れの處に向つてか手脚を著けん』こ大語した。するこ老人は、突如白隱の鼻頭を捻つて『デモ仰山な手脚の著け樣だ』こ言つて突き放した。其途端に白隱は椽鼻より大地に顚落して、自失、從來の自負も何處へやら消ね去つたやうな氣持になつた。かくて彼は、翻起一番、ガラリ態度を改めて、熱烈なる修行を始め、老人の鉗鎚下に、大死すること幾番、遂に老人の法を嗣ぎ、天下に嗤く巨匠となつたのである。

◇禪師、或る時、兵庫から船に乘つたことがある。其の夜は月明鏡の如く、金波閃く風景を賞でつゝ、和尚は、何時の間にか、鼾聲雷の如く熟睡して仕舞つた。和尚が眼を醒まして見るこ、船が少しも動かない、禪師は眼コスリ／＼『オイ船頭さん、まだ船を出さないのか』こ云ふこ、船頭は、大いに立腹顏して『オイ坊主さん戲談言つちやいけない、ぜ、昨夜はお前さん兵庫で十數艘の船が、難破して仕舞つて、船頭も客も今頃は大方鯨の餌食になつてる時分だ、幸ひに此船ばかりは、御客樣が、一生懸命神佛を念じたので、漸く助かつたんだ、それにお前はそれも知らずに、ダー／＼寢て仕舞つて居るこは、おいら今まで三十年このかた船頭を家業にして居るが、お前のやうな大膽な坊主は見たことも聞いたこともない』こ怒鳴り付けんばかりの權幕である。和尚は『お、左樣か』更に知らなくて濟まなかつたこ左右を見るこ、乘客一同は、まだ半死半生の體であつた。頭が呆れたのも無理はない。

◇若し夫れ白隱が宗恪禪人の忠告を容れて、正受老人を訪れなかつたならば、遂に野狐禪として終つたであらう。そして正受老人の活作略がなかつたらば、遂に此大器を成就することは出來なかつたかも知れぬ

[illegible] …上等物の供給は常に需要に及ばず… 三十四圓見當にて去

毎月五圓の掛金にて金側時計が買へる
大日本メイル會社の新計畫 而も金鎖以下多數の景品付



近來世の好景氣と共に生活の程度も向上して最早銀側時計では人に輕蔑せられる時代となつた。けれども未だ銀側でも相當値段で買入れる人もあるから此際銀側はさういふ人々へ讓り渡して、自分は最新形の金側で胸を飾り世間の人々から尊敬を受け信用をも增すが得策ではあるまいか。けれども金側時計が値が安くない強ひて安いものを買へば機械が惡かつたり側が薄かつたりして永持ちがせぬ。そこで大日本メイル株式會社では最新形の機械の完全な金側時計を選び之を特に五圓掛十一ヶ月の月賦販賣とし僅か一回の掛金で金側時計の前渡しをする事を開始した。…仕組もあれば、又全部掛金をしてから品物を受取る人々には加錢にて金鎖や金メダル、時計用磁石などを一名洩れなく進呈すると云ふ加入者に甚だ御利益な規則もある。されば何人も此際至急此の金時計共同購入に加入するが御利益であるが、それにしても大日本メイル會社とは如何なる會社であるか其の方法は怪しくはないか、或は之を心配するかも知れないが、これを一々茲に說明する事は出來ないから、加入するとせないは別問題として一錢切手を封入して東京市神田區三崎町大日本メイル株式會社へ御申込み下されば精細なる說明書を差上げますから是非御請求下さいまし。如何に面白い計劃であるか如何に確實なるかを御明察の上、一刻も早く此の掛金を御申込みあらんことを希望いたします。

醫學得業士 若林哲郎氏創製
腸内殺菌新藥
ワカ末
大腸菌性腸炎、急性及慢性腸加答兒、腸チブス及パラチブスの初期
大腸加答兒、其他大腸菌に因る諸病に特効あり。斯界大家の唱道するところなり。文獻御申越次第進呈す
各地藥舖にあり
東京市麻布區笄町 南信堂藥局

九月號 日本少年
札幌東京間 七百哩マラソン(山口選手)
新案懸賞 家族當て
信州の五中生 農夫生活記
冒險小說 怪神像
東京京橋 實業之日本社

九月號 少女の友
人形のお嫁入
新案附錄 月見る家
海の學校參觀記
東西女學評判記
女學生の登山記
世界お伽旅行記
東京京橋 實業之日本社

九月號 幼年の友
紅い風船
新案附錄 玩具繪葉書
悪い友だち
東京京橋 實業之日本社

京城南大門外 白神洋行支店
仁川本町 白神洋行
洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切
金物商
月刊物價表 御申越次第進呈

電話 本町二 釘本商店

時計貴金屬指輪眼鏡商
地方の御注文は代金引換にて送る
京城本町二丁目 京城銀行前
三浦天龍堂

最新刊

書名	著者	定價	送料
提唱碧巖錄 中巻出來	南天棒中原鄧洲氏著	四圓五十錢	十六錢
現代の電話工學	若目田利□	一、〇〇	一六
福澤諭吉	沼田頼輔	一、二〇	八
里見八犬傳(新編)	特價	五、〇〇	二七
幼兒の心理及育兒		二、〇〇	八
婦人の相談相手	平野	一、三〇	八
女子は是丈心得をくべし	南部耕子著	五十錢	六錢
米國貿易の研究		二、五〇	八
ほり染調染集	富山	一、四五	八
子供に金儲	野中春洋	一、二〇	八
呪はれた戯曲	谷崎	一、五五	八
小三金五郎	碧瑠璃園	一、五〇	六
放浪	岩野泡鳴	一、〇〇	六
世界大戰史 前篇		特價六圓	六錢

大阪屋號 電話六四番 二〇八六番 振替京城二五七三番
名刊 京城長谷川町 中田書成社 電話二一〇五番 振替京城四七六二

陸軍御指定
日之出印便利瓦
特價販賣
朝鮮代理店 京城永樂町二丁目 德田商會 電話二参二五番

世界少年
二大長篇 絶島健兒團(冒險) 家なき兒(悲壯)
大懸賞(誰にも出來て賞品澤山の新案懸賞)
大評判の寫眞小說
痛快なる九月號出來 (定價廿錢 税一錢 三月六十錢)
新光社 東京

之丈は是非必要なる常備救急藥
安川コロダイン
効能 一、いつう〇ふくつう〇しよくあたり 一、はき下し〇きつけ〇どくけし
定價 三十錢 五十錢 一圓
全國各藥店に在り
東京日本橋上槇町 藥劑師 安川□次郎

▼男波追ひ―
▼女波迎へ―
やがて― 家路歸へり
スワン石鹸
浴後の涼しさ！
製造元 日本リーバーブラザース株式會社

登錄商標
安全第一
コレラ其他の惡疫の豫防には
毎食後
このゴレ

を服用して
胃腸を
强健にする
が
安全第一
定價 二十五錢 五十錢 一圓
東京日本橋室町三丁目
泰昌製藥株式會社
振替口座東京二七五七七

日本代表、山東協調案拒絕

日本代表は山東問題交渉の基本條件として巴里に於ける聯合國代表より提出したる七箇條を拒絕したり尚ほウイルソン氏の妥協に依り米國代表者の下に協商せらるべしと傳へられし米國の提議も拒絕せられたるが日本代表は是れに關して山東問題は第三國の仲介を要せず日支兩國間に於て直接解決せらるべきものなりと聲明せり（某所著十七日東京電報）

ウ氏聯盟原案提示

ウイルソン氏は元老院の請求に依り國際聯盟規約の基礎となりし米國の原案を提示したり尚ウイルソン氏は講和條約に基く國際勞働會議第一次年會を十月二十九日華盛頓に召集すべし（某所著十七日東京特電）

米對羅最後通牒

米國は羅馬尼に最後通牒を送り匈牙利に對する要求を變更するにあらざれば羅馬尼より積出したる食糧を抑留すべき旨威嚇せりと（倫敦電報）

ウ氏生活難救濟策

ウイルソン氏は生活難救濟策として小麥粉輸出制限並に貯藏されたる同品を放出せしむることを提議し目下の生活難は講和條約が完全に調印せらるゝ迄解決するを得ざるべしと說けり（華盛頓電報）

鐵道員首領陳述書

鐵道從業員首領等は連名の陳述書に於て述べて曰く鐵道國有案は何等選行若くは脅威を伴なふものに非ず されど干渉を抑制し且つ賃金値上げが實行さるゝに非ざれば更に他の解決手段を發見せんと試むべしと（華盛頓電報）

駐米英大使任命

英國前外相グレー氏は臨時米國駐剳大使に任命せられり（華盛頓電報）

ク氏聯盟會議列席

クレマンソー氏は多分華盛頓に於ける國際聯盟會議に列席すべしと（倫敦電報）

羅馬尼王匈都訪問延期

羅馬尼王は暗殺を怖れブタペスト訪問を延期したりと（倫敦電報）

過激派軍の兇暴 匈牙利住民數百名殺害さる

羅合聯軍は目下ブタペストに於ける秩序を維持しつゝあり此の間過激派軍は西南匈牙利を占領し有名なる將校其の他中產階級者を殺害しつゝあり此の間あるチスヴアに於て秘密裡に殺害されたる者數百名に及び其の他過激派占領中の他の都市に於ても殺害されたるもの多きこと漸次發見されつゝあり（倫敦電報）

山縣公快癒

山縣公は過日來風邪の氣味にて靜養中なりしが昨今既に快癒せりと（東京特電）

園侯著期

西園寺侯一行の乘船熱田丸は二十六日神戶著の豫定なりしが上海は目下虎疫流行しつゝあるを以て同船は上海に寄港せざることゝなり從つて豫定を繰上げ二十三日午前三時神戶著の旨通信者に公電ありたり（東京特電）

大井中將東上

西伯利派遣軍司令官大谷大將の後を受け近く同司令官に補せらる可く內定せる第十二師團長大井中將は十四日夜入城せり（東京特電）

森村男重患

森村市左衛門男は鎌倉の別莊にて病み重態となり家人附添ひ歸京せり（東京特電）

協調會設立總會 近く寄金募集

勞働者と資本家との協調を計る目的にて朝野の有志に依り組織されたる協調會は十六日午後ホテルに設立總會を開き徳川家達公、清浦子、澁澤男、大岡下院議長、原首相、床次、野田、山本各大臣其他多數列席し徳川公、清浦子、大岡氏を設立者に選び寄附金の募集をなすことに決定せり（東京特電）

安東の虎疫

（十日安東縣七道溝基地に一名の支那人眞性患者發生……支那官憲よりは何等の通報なく……）

戰後造船事業 我斯業者の用意

世界の大勢

戰亂は各種の事業をして其革命を促さしめしが今之を造船事業に就て見るに頗る顯著なる事實の實現されたるを見る、近く比較すれば之を英國に徵せんか戰前の造船能力たるや僅に七八萬噸の間を往來し居たるに過ぎず然るに有史以來の大戰勃發するや隨所に造船業者現はれ一時の如き此の調子にて進まんか我國斯業の前途は大々的發展を見んとするの感を起さしめたり、されど凡そ物に其の順序あり一足飛びに發達の域に進まんとするも其は不可にして其中間の過程を踏まざる可らず、高下伸縮の變化あるは何れの事業にも其間ある處にして我國造船業も此の變化を受くるを餘儀なくされし譯なり

一時隨所に

大緊張を現せし斯業が今や整理されて取り殘されたる所以のものは右の事由に依る變化を實現し得るものにして所謂經營の過程に在りと謂ふを得べし今本邦に於ける造船所としては三菱造船所、川崎造船所、石川島造船所、大阪鐵工所等は世界の一流のものと認せられ其の施設は外國造船所に比し遜色なく海外各方面より頻々として註文到來するの傾向にあるは先づ慶すべきと云はざる可らず、されど之等の外に小成に甘んずるは邦人の慣習とも云ふべく此の事は到底今日の世界の大勢に於て許容せらるべきにあらず

斷業の行止

如何にして斯業の大成を期せんとする本邦人として決して小成に甘んずるが如き事なかるべし、現代の日本は何事業に依らず其の小成に甘んずる事を許さざる立場に在れば當業者等はよく現代の情勢を研究考慮し大なる目的に向つて進む事を心懸けざる可からずされど徒らに走りて米國の轍に傚ふが如き事あらんか所謂砂上に樓閣を描きしが如く其根據に於て不堅實なれば結果に於て餘りに憂慮すべきものあるべし

云はざる可らず米國が戰時計畫せし造船噸數は一九一八年一杯に一千五百萬噸乃至二千萬噸に註せられしも其の結果に於て如何僅々六百萬噸にして然も其造船は船體不健全にして航行中故障續出し一航海も了せずして船渠の厄介を受けざる可らざるの結果はロイド保險の如き何れも米國汽船の保險契約を辭み若くば之が契約を爲すとも他國船に比し高率なる料金を課しつゝあるの有樣なれば從つて船舶は賣備するに當りても比較的惡き契約の下に處分せられざる可らず此の點よりせば流石に英國造船所は確實なるものと云ふべく建造船舶に粗濫造なるものなし這は從前に於る長年月の經驗に據る處ならんも造船業者其者に責任心の顯著なる者ありしに職由せずんばあらず（東京）

東拓增資期

東洋拓殖會社にては現資本金二千萬圓を五千萬圓に增加すべく許可の指令を政府に申請せしが右は東京の如きが聞く處によれば同社新株の第二回拂込みは十月十日より十五日迄に徵收する事となり居れるにつき多分右徵收後十一月頃に實行さるべし同社は同社法律改正により資本金全額の拂込みを徵收せずして增資を實行し得る事となり居れり

京城商勢の轉化 全鮮の中心市場たるに至る 京城財界實力具有

近來京城の商勢は著しき膨脹を告げて來たその原因としては（一）地方の農村が米や麥や繭や棉が高いため好景氣となり

自然首都

としての京城の繁榮を促す事（二）物價漸騰の結果商家の收益增進に取引高の增加を來した事等を數へてよからうが此の京城財界を觀る上に逸してならぬ重要な變化がある、又此の變化が京城を將來繁榮の都市として大いに發展せしむべしと斷ずるも差支ない、それは京城の商家が小賣店の時代より卸商に進んだ事である又各進みつゝある事である、京城の商家が京城を中心とする一地域の商賈のみでなく全鮮の商業中心地に化し來つた事である、京城組合銀行の預金貸出並に手形交換高の著しい增加は其紙據觀のやうであるが本年上半期の手形交換高が二億二千萬圓を超ゆ之れを前年の九千萬圓に比し一億三千萬圓の增加を來した事は物價騰貴より來つた引增のみでなく商勢の擴大膨脹にありと稱してよろしい現に數年以前まで京城に本據を置き全鮮に號令を下してゐる店は少數であつたが今日では餘程殖ゑてゐる又支店を京城に存する釜山や仁川や大邱や平壤やの有力商店も京城を一支店として置く譯に行かなくなつて近來本店が京城に來てゐると云ふ事になつた、少くも京城支店は重要な成績を擧げ時には本店に命令すると云ふやうな形勢に進んでゐる此京城の商業中心化が京城の商取引を大ならしめてゐるのである、どうして京城の商勢が全鮮の中心化するに至つたかと云ふに（一）政治的中心地內鮮人の

大集團地 大市場として

百貨輻輳し京城に出づれば何品を求むるにも都合よき事（二）交通機關の整備せし結果商品の全鮮配給は局部的利便は素より他地にもあらんが之を全體として見れば朝鮮の中央に位置する京城を以て最も好適とする事（三）金融機關の整備（四）內地人商店と鮮人商店共に實力を貯へ位置を占めるに至つた事等を擧げてよからうと思ふ、唯此商業中心地たる事は朝鮮生產品の大宗たる米豆等の集散中心地と云ふのでなく主に輸移入品の意味である、米豆等は各集散地として割據し其産品中米や豆は釜山仁川群山等に向ふ

正米の集散

近く延取引を開かしむる計畫もあるがその實を擧げ得るかは疑問であらう、尤も京城は朝鮮米豆の集散地にあらずとするも其米豆集散をなさしむる同商の多くを有てるのであつて結局中心は京城にありと云へる、此大勢は今後も續くべく從つて京城の地價の如きは益々騰貴するものと觀測される、近來の土地熱は京城商勢の變化より當然起るものであらう、必ずしも思惑者のヤリ口のみと見るは不穩當と思ふ

人口は目下內鮮人を通じて約四十萬人に上ると云ふ（完）

滿洲粟不作

滿洲各地は打續く旱魃に畑作の被害少からず殊に北部方面は斷然の模樣にて高粱大豆粟等何れも五割減の豫想なる旨某所に入電あり從つて今秋以降鮮內食料不足の補充は之れを滿洲粟に求め得ざるやも知れず又不作とすればその價格の騰騰は著しきものあるべしと豫測され居れり朝鮮旱魃のため米豆その他減收より來る不足食料は之れを外米に求むるの外なからんとの事なり

事業界の復活

大阪支局　讃山生

休戰後過渡期に於ける財界の變調は本年五月以降漸次復舊しつゝあるが整理の一段落と共に金融業者の緊縮も緩みたるを以て事業界も逐日擡頭の氣勢を示し今や新なる事業勃興の情勢を呈せり

本年上半期は休戰後の過渡時代に際し財界不況の影響は到底前年同期の事業勃興時代に比する能はざるも尙ほ且つ僅々三億圓足らずの資本投下減少に止まりしは寧ろ驚嘆すべく倒產整理の懸念ありしも本年下半期に於て事業界が堅實なる資本投下に依つて下半期に進み上半期中の減退を補足して餘りあるは必然と云ふべく現に組織變更に依る合資合名以外の解散會社資本額の如きも前月に比し著しく減少を示せるは事業界の爲め喜ぶべき趨勢といふべし

資を講ずるに至りたれば諸會社の新設擴張事業は何れも順調に進みつゝあり

個人商店の法人組織變更は今や跡を絶たざるが這は必ずしも內容の空虚なる危險分子に非ず何れも納稅等の關係上寧ろ時勢の進運に鑑みて起れる一現象にして個人商店を株式組織に變更するもの其の他の改正と共に再び組織を變更して元の個人經營に復するものも隱れたる資金を明示するの機會に外ならざるも目下其擁なる空文に拘し何等の根據なき無謀なる計畫目論見書を振り廻し世人を欺瞞せんとする惡辣なる事業企業者が往々出現せるは何れの時代にても根絶し能はざる事業界の弊害なるが平和克復後の今日殊に投資家の放資物に對する注意は頗る緊要なり

最近の調査に係る本年七月中に於ける新事業企畫資本は新設二億六千二百七十萬圓擴張資本二億九千六百九十六萬五千圓合計五億五千四百二十六萬五千圓にして擴張資本が新設資本を凌駕せるは事業泡沫會社の淘汰さるゝ時に既設堅實會社の營業擴張を說明せるものと云ふべし

本年中の事業計畫資本を前月に比すれば新設に於て九千九百四十萬五千圓擴張に於て二億二千六百二十八萬五千圓合計三億二千五百六十九萬圓の增加を示し本年一月以降の資本累計は新設十億五千七百七十二萬圓擴張六億三千八百三十八萬五千圓合計十六億九千六百十八萬五千圓に達し之を前年に比すれば二億九千八百四十九萬九千四百圓の減少を示せり

期米內氣配

仁川期米の相場は天候比の頃の好況の成行に依りて騰落激甚を極め自然其の變化も激しく相場の前途一概に論じ難きも前日の雨後に猛子猛心の勢ひを以て活躍の衞に微雨を添へしも軟派は好機會し四十三圓四十錢と急天直下落に寄付き此の初音に脅かされ硬派は戰々兢々として防止に努力せしも其の効果遂に二十錢、陰落せしが安値は買方の手控へと目先利喰ひに買方氣配を刺戟して一騎に六十錢と騰揚げしも益々天候の險惡に日曜明けを懸念せし投物を誘起し再び三十六錢と不勢に追込み四隣に移り因の猛烈なる買聲に軟派は氣勢を挫かれ一騎に九十錢と擡を演じ八十六錢と小弛み打

人氣は變らず今朝內氣配は四十三圓八十錢見當の安含みなるが如し

各地最高溫度

十七日午後二時測定

群山	八十四度	
奉天	八十一度三分、	冷氣加はる
大連	八十六度	
大田	八十二度、	時々陰雲起る
木浦	八十一度九分	
春川	八十四度一分、	微雲
大邱	八十三度一分、	晴西の風
鳥致院	八十度、	西南微風雲

奉天財界沈靜

奉天に於ては虎疫猖獗のため支那人の狼狽著しく俄に外出を控ゆるに至りしを以て地方よりの商品買ひ出しも減少し現に小西關より城內四平街に至る省城の最繁華街路は行人の減少せし事雨時と異ならず此の狀態にして永續せば財界の受くる影響は輕微ならざるべしと

博愛丸釜山著

十六日下關を出港したる連絡船博愛丸は途中海上風浪高かりしため六連島に避難し更に下關港に引返したるが其後風凪ぎ天候靜穩となりたるを以て十七日午前五時再び出帆同日午後六時釜山に入港し旅客連絡を爲し同八時半下關に向ひ出港したり（釜山特電）

旱魃鑛業影響

西鮮旱魃の爲め金銀鉛等の經營者は水車の不廻轉を來し粟類の減產となり影響少からずと

特派員出發期

關境横斷旅行の途に上るべき本社記者伊藤卯三郎氏は來る二十一日午前七時五分南大門發列車にて出發同夜元山發吉林丸に搭乘すべきが同行希望の向きは至急御申込ありたし

人事消息

▲松平直平子（東拓理事）十八日午前十時南大門驛發東上三週間內外にて歸城すべし
▲森文之丞氏（步兵大佐）十七日入城巳城館へ
▲森島八四郎氏（大邱辯護士）十七日入城不知火へ
▲工藤平北長官　十七日退城

鳥瞰錄

伊太利の對支武器供給は既に問題となつて居たが未だ眞偽は知れなかつた▲處が今度湖南督軍張敬堯が陸軍部に向て供給武器輸送の護照下附を請求して下附せられたと傳へらる▲伊國の軍器は戰前は今秘密裡に某地點に來つた穏下しを待つて居るとか▲而して價格は三角形で小銃三萬挺其他若干の機關銃彈藥を持つて居る相な▲孰れにしても此の引渡し事實が公然暴露せらるると南北の一問題となるは勿論▲各公使團も已に該問題の對應策に就き協議しつゝありと報ぜらるるから▲武器供給中止を協定した各國の對伊態度及び協定國の一たる伊太利の各國に對する態度は頗る興味ある問題である▲或は之にて武器供給中止の協定が破綻せないとも限らぬ其ふなれば支那は又「ヨ騷ぎだ▲夫れでなくとも氣の立つて居る督軍連は何か事ある每にポンパチ〳〵やつて居る▲四川軍が雲南軍の爲に何かられたとかつまらぬ事から氣早に戰爭を追ッ始め▲督軍熊克武は雲南軍を省外に驅逐すると息捲いて居る▲何うして斯ふも戰好きの連中だらう

鮮滿片々

會議所役員會

平壤商業會議所では十六日午後八時より會議所樓上で役員會を開き穀價及び燃料調節問題を議した（平壤）

旱魃と農作物

平安南道管內各地の旱魃狀況は目下道勸業係にて調査中で未だ具體的に判明しないが或筋の談に依ると道內を通じて昨年の收穫に比べ水稻は五割八分陸稻は九割粟は四割五分大豆は五割一分餘の減收は免れまいと云ふ（平壤）

浦項の電燈

浦項の小倉武之助氏等の發起で願出中の浦項電燈會社は十一日認可された資本金は十萬圓三萬圓を拂込み附け二千個の……（浦項）

出廻依然旺盛

慶尚北道慶山地方では米價の騰貴と端境期の切迫つたのと且今回道より米穀買惜みに對しての諭告の爲めか依然米穀の出廻り旺盛で驛頭には山積の狀況である（慶山）

水利復舊工事難

迎日水利組合では組合員會議を開催し今回の大洪水に因る被害の復舊工事着手を決議したが材料購入に就て頓挫し近く着手の運びに至らないらしいと（浦項）

濟州島近況

全南濟州島では鰮漁業は幾分不漁となり又農業は閑散期に入つた爲め物價騰貴して相當の荷動きあり島內の在荷は多く釜山木浦に移出されて居る貿易の實行きは思はしくない只だ鮮人向き要品の取引がある商品地帶一帶の金融閑散たる殖銀支店の貸出帳尻は貸出現在九萬三千餘圓預金八萬三千餘圓である（濟州島）

電燈權利賣買

群山電氣會社では現在の發電力全部供給ずみで最早一燈の新設さへも其餘裕なきに至つたので昨年來總て新設を謝絕して居る近來需要者間で電燈讓渡について其權利を賣買するもの即ち一燈を希望者に讓り渡せば五圓の報償があると云ふ（群山）

敦賀行滿船

十七日敦賀へ向け出帆の平安丸積荷は相變らず淸津、城津、元山三港から積出す大豆牛、牛骨で滿載した（元山）

新横斷航路

裏日本と北鮮間新航路の開始期は明年四月頃の見込で航路は伏木港を起點とし七尾、淸津、由浦に至つて歸航は之を逆航するらしく右は富山縣石川縣等の有志家であつたのを今春來上堅議士が其筋に對し極力運動に努めた結果愈々富山石川兩縣から各三萬圓朝鮮總督府から四萬圓合計十萬圓の補助を交付することゝなつて丸二汽船會社の手に依つて月二回航海の計畫であるといふ（元山）

艀船賃引上

北鮮沿岸の各港に於ける艀船仲仕夫連は昨今の生活難の爲め轉職者續出し人夫減退した結果貨物積卸上支障を生ずるに至つたので船舶當業者間には仲仕引留策に腐心中であるが一面には此際艀賃の値上を斷行して當面の急を補はんとするらしい（元山）

芳澤參事官來連

北京公使館參事官芳澤謙吉氏は十五日大連着同日旅順に赴き同夕歸連し十七日午前九時卅分發列車にて朝鮮經由東上の筈（大連）

長距離電話開通

大正七年度繼越事業たる大連奉天間長距離電話架設工事は愈々豫定の通り完成したので十六日より開通することにした尚同期工事であつた大連營口間電話架設工事は未だ完成しないが要に臨時線を構成したから其儘繼續すべく同線完成の結果は從來通話多數であつた遼陽以北に緩和を見るべく長距離通話上一般の受ける便宜は多大であらう（大連）

營口虎疫猖獗

營口に於ける虎疫は益々猖獗を極めて居る或筋の報告によると十三日迄の死亡累計は六百八十餘人で十三日死亡廿九名新患者廿四名を出して居る日本人側にても極力防疫に力めて居るが支那人側の態度は甚だ冷淡らしい（營口）

株式會社朝鮮殖産銀行
第貳期（大正八年上半期）決算公告

貸借對照表

資産

拂込未濟資本金	五、八〇二、〇六〇・〇〇〇
諸預ケ金	二、〇六二、七六三・九九〇
年賦及定期貸付	一五、〇三六、一三〇・三二〇
引受債券	五〇〇、〇〇〇・〇〇〇
組合當座貸越	三三九、八二〇・四八〇
證書及手形貸付	九、四〇九、九一五・一七〇
當座貸越	四、二〇九、三三五・三五〇
割引手形	七、一七九、五二九・八九〇
荷付爲替手形	一、四九〇、八一三・八七〇
他店へ貸	五四二、三五八・二一〇
假拂金	三六八、九〇四・七二〇
新築費	二九六、六五五・七一〇
所有有價證券	五四三、一九三・七五〇
營業用地所建物什器	二三七、三二五・八二〇
流込物件	二四八、六〇九・〇二〇
金銀有高	一、一六〇、五〇七・五二〇
合計	四九、七五一、二九一・〇五〇

負債

資本金	一〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
諸積立金	六一三、七七〇・〇〇〇
未拂配當金	四八二、八九〇・〇〇〇
債券發行高	五、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
當座債券	
未拂債券利子	一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
政府貸下金	一、三三一、四七六・八〇〇
地方費預り金	一、四五九、九八〇・〇六〇
諸預り金	四五五、九九九・五二〇
諸借入金	二三、五七一、二八九・一六〇
朝鮮銀行代理店	六、三八七、二二四・三〇〇
日本勸業銀行代理店	五、五四〇、四八〇・三四〇
他店ヨリ借	三二八、二一〇
本支店間未達勘定	一、六〇〇、三九六・二一〇
假受金	四七九、二七六・一八〇
當期純益金	一、一五一、三八四・五〇〇
合計	四九、七五一、二九一・〇五〇

利益金分配

當期總益金	二、三一二、五八一・六六〇
當期總損金	一、一九七、二〇〇・二六〇
差引當期純益金	一、一五一、三八一・四〇〇
政府補給金	四三、〇〇〇・〇〇〇
計	一、一五八、三八一・四〇〇

此分配計算

法定積立金	九五、〇〇〇・〇〇〇
配當平均準備金	二五、〇〇〇・〇〇〇
役員賞與及交際費	一、〇〇〇・〇〇〇
株主配當金（政府持株ヲ除キ年七分）	一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
後期繰越金	一三五、三八一・四〇〇

右之通ニ候也
大正八年八月一日
株式會社朝鮮殖産銀行
頭取　三島太郎
理事　有賀光豊
理事　中村光吉
理事　櫻井小一
理事　侯爵　朴泳孝
右調査ヲ遂ケ其正確ナルコトヲ認ム
監事　廣瀨滿正
監事　男爵　李根湘

値上廣告
諸材料及び職工賃金暴騰致候爲め止むを得ず本月より印刷代三割値上仕り候此段謹告仕り候也
大正八年八月
京城印刷組合

ユートピア　發賣
一名金屬磨液
本品ハ眞鍮、銅、ニッケル、錫、金銀、其他總テノ金屬ノ磨光ニ適シ而モ何等手數ヲ要セズ最モ迅速ニ且金屬ノ品質ヲ害シ若クハ磨滅スル事ナク價至廉是非御試用ヲ乞フ
本品は鐵道院及川崎造船所其他著名の官公署諸會社等より多大の御用命を蒙りつゝあり
定價　一封度罐入　金壹圓　半封度罐入　金六十錢
京城大平通
滿鮮一手發賣元　京城日報社代理部
電話長六〇〇九番　振替京城三〇〇番

安くて確實なる品揃！
文房具　和洋紙　塵紙　襖紙　巻紙　封筒　大學ノート　雜記帳　洋式帳簿　ゴムマリ　運動具　運動服　製圖器　和洋尺度　手提金庫（相場御照會を乞ふ）
灘の銘酒「忠勇」卸元！
卸問屋
奉天　滿蒙商會
電話三六八番　振替大連一七六七番

大阪商船出帆
大連行　天津行　（仁川出帆）
八月十一日正午出　八月　日正午出
郡山丸　大阪行　八月十三日正午出
（元山出帆）
浦鹽行　門司、宇品、神戶、大阪行　八月十六日後十二時
（大連出帆）
上海、基隆、打狗行　八月卅一日前六時出
歐洲行　南米行　濠洲行　每月一回
御注意　切符御購求は本社又は代理店へ
大阪商船株式會社京城出張所

贊化病院
內科　小兒科　入院隨意　施療す
醫學博士　古城憲治
金澤醫學士　打田義芳

彩色圖入　無代進呈
肺病の解決
ハガキで申込め秘密送呈す

わかさ
方は特効藥ファーザーの御用あれ 價六十錢
山田文殊堂　電話二九四九番

讓店　某小間物店　本町目抜の場所（姓名在社）

看護婦及看護婦見習採用
經歷の如何に依り給料相當の月手當を支給す
問合せ　明治町二丁目

店員募集　至急
內地人高等小學校卒業程度二名甲種商業學校卒業程度ノ者要保證人

年金恩給　低利五ヶ年分前借　利息前引無
京城永樂町一丁目　西本願寺下表門角
江州屋本店

小使入用
內地人　市內に保證人ある者
京城加町一丁目

寫眞見習生募集
滿洲長春　藤阪寫眞館

京日案內
一回前金一行（五號二十字詰）
一、申込後中途掲載中止は料金不返戻
一、六回以上の申込は特に割引
一、照會は返信附に非ざれば回答せず

山縣前政務總監 盛大なる送別宴

參會者各長官以下五百餘名

京城に於ける內鮮官民の聯合發起に係る山縣前政務總監の送別晩餐會は十七日午後七時より朝鮮ホテル內の薔薇園に於て開催さる、當日の盛宴を飾り

送別の光彩 を添ゆべく數日來工を進めし五丈餘の大綠門は同園の入口に聳立し總督府及び京城府吏員は其入口にて色の徽章を交附し工藤總務課長、郡山鐵道課長、金谷府尹、藤川警部等は同處に於いて會衆を迎ふ、定刻迄に參會する者五百有餘名、各長官以下文武官、貴族、外國紳士、內鮮實業家、新聞通信記者等、殆ど各階級を網羅せり山縣總監も同七時十五分兒玉秘書官と共に臨場し各會員よりの挨拶を受け同三十分を以て嚠喨たる奏樂中園內に設へしテント內の大食堂に就き、席定まるや中樞院顧問

李完用伯は 一同を代表し陶山通譯官の通譯に依り概略左の送別の辭を陳ぶ、

本夕は山縣前政務總監閣下に對し送別の微志を表すべく粗宴を張り處炎暑の際に拘らず臨場を賜はりたるは我々一同の深く感謝する處なり、私は一同を代表し一言御挨拶を申上ぐべし、山縣閣下は日韓併合の當時副總監として就任せられ、爾來政務總監として在鮮十星霜の長きに及べり、此間總督は更迭し各部長官等にも變動ありしが閣下は十年一日の如く政務に鞅掌せられ朝鮮上下の事情に精通せらるゝ事は遠く吾々の及ばざる處なり、此間に處し各部長官等も夫々其局部に就き苦心せられたるを疑はざるも閣下の御心勞は更に最も深かりし事を察せずんばあらず然るに今回近く發表せらるゝ官制改正の結果閣下の退官し去らるゝの一事は我々の衷心哀惜に堪へざる處なるも今は如何ともする方なし只閣下の再び朝鮮に歸來せられ朝鮮の爲めに盡さるゝ機會の來らん事を切望し尙ほ又閣下には今回朝鮮を去らるゝも內地に在りても直接間接我が朝鮮の爲めに御盡瘁あらん事を懇願し止まざる次第なり茲に一同と共に杯を擧げ閣下の御健康を祝す

山縣前總監 は左の意味の謝辭を述べ鶴島龍氏は朝鮮語にて其通譯を爲したり

本夕は特に私の爲めに茲に盛大なる送別の宴を張られ只今李完用伯爵より鄭重の御挨拶ありしは私の身に餘る光榮として深く感謝する處なり、私は御承知の如く既往十年間當地に在り聊か其事情に通じたるかの如き感あり、今日朝鮮を去るこ雖も永く朝鮮の爲めに微力を盡すべし、過去十年間各位より賜はりたる御援助は今後に於ても忘るゝ處なく御親睦を望むこ同時に今夕此盛宴を設けられし御厚意に對しては私一身に取り此上なき光榮として深く感謝し併せて茲に各位の御健康を祈る次第なり

一同起立[illegible]入は東上中の加藤本府[illegible]より送致せる[illegible]山縣閣下の[illegible]作朝鮮の爲め[illegible]せられた多なる功勞に對して[illegible]感謝の意を表す[illegible]に就ては誠に哀惜の情に耐へず尙上京中に就き今夕別宴に列する能はざるを遺憾とす[illegible]尙ほ[illegible]は例に依って[illegible]三十分散會したり

前政務總監送別晩餐會（中央山縣前總監）

伊豆大島へ 爲朝の碑

東京府では御大典記念こして名勝史蹟の保存に努め記念の標識を樹て碑幢を編成してゐたが今般岩田內務部長は特に伊豆の大島を視察し同島は往古武勇一代に謳はれし快男子源爲朝の流罪地であり且鎭西の志し[illegible]

カーネギー翁逝く

カーネギー翁は十二日八十四歲の高齡にて逝けり翁の生前に於ける寄附金は合計三億弗に達せりと（華盛頓電報）

米國の物價暴騰

最大原因は歐洲の紙幣濫發 日米兩國の物價は益々昂らん

生活の不安こ云ふ事は今や地上の人類を煩悶せしめつゝある世界の大問題であるが無限の富を包藏して行詰まることを知らなかつた

流石の米國 も最近食糧騰貴の爲め多數勞働者が動搖し出した、其處でウィルソン大統領は聯盟條約の審議も中止して日用品價格の調節に全力を傾注するに至つた、米國食糧の昂騰に關し某氏は曰く「歐洲開戰以來交戰國の農產物收穫が激減した爲に米國こ加奈陀が唯一の食糧供給國となつた、尤も印度、濠洲、阿根廷等は豐饒な農產地ではあるが距離的であり

船腹の拂底 もあつて間に合はなかつたので米國の食糧需要は急激に增加し特に米國が參戰してからは合衆國が聯合國に對する食糧供給を一手に引受けたので官民協力して農作を獎勵し農產物の增收に盡力した結果食糧の生產が金額に於て約三倍の三百十五億弗に達し本年は三百五十億弗の豫算となつてゐる、戰時中之を自然に放置して置けば騰貴する虞があるので平時一ブッセル八十五仙乃至一弗であつた小麥粉が二弗九十五仙まで騰した時最高價格二弗二十五仙に制定した、米國としては

食糧の豐富 が戰爭の勝利なりこ高唱して增產に努めたのであつたが一度休戰となるこ人氣阻喪して穀物聯落の傾向を帶び一方英國は此の上米國[illegible]たら其分は政府が悉く買收するこ云ふ政策を樹てその資金十億弗を議會に要求したが實際に於て市價は低落せぬのみか常に二弗二十五仙以上を維持し去る六月には二弗四十五仙乃至五十仙であつた、故に政府は十億弗の準備金を用ふる機會もなく

農民の收入 は著しく增加して、購買力が旺盛になつた結果一般物價が益々騰貴したので我生絲の騰貴も畢竟此の事情に因るものであり斯く物價が却て昂騰するので一般人民は生活の壓迫を感じないでは居られぬ最近傳ふる所の政府が十億弗の資金を以て物價を調節するこ稱するは蓋し此弊[illegible]防止の爲[illegible]

日米の物價 騰貴は國[illegible]になつたのである要するに歐洲各國の紙幣濫發である日米の富み民衆の購買力が增加してゐる爲で之を一層助成するものは[illegible]した資金を一般公衆に安い食物を供給せん爲に流用すること[illegible]努力がありますが文藝論の批評が前から評判のいゝものは矢張り賣れ出したのも何かの原因があるでせう」

故に今後此影響を蒙つて愈々物價を騰貴せしむるであらう此點に政府は早く眼醒して生活必需品の公定價格を制定しなければ本邦物價と歐米こ同格まで達しないではあるまい

市民の買物

近頃英書が賣る

物價の騰貴しやうこ[illegible]からさまへの讀書慾だけは別[illegible]

河馬君無事東京に御到著被有候

珍客河馬は十六日汐止驛に着荷ちに上野動物園に送られ飼養の大なる檻に收容せられたるが常々たる[illegible]の暖房装置附きながら長途の旅行を爲せし爲め非常に疲勞し且つ側を嚙みて口中を傷めし爲め東京到著後一食も取らず大騷りの觀なれば當分は觀覽者にお目見得をせず[illegible]

此處に留意

して戰時中に最高價格を制定した[illegible]法で價格を制定し[illegible]以下に下落し[illegible]

石川中佐以下百廿名生死不明

我が海軍特務船の沈沒

海軍特務船〇〇〇（電文不明）は濠洲にて重油を滿載し佐世保に向け航行中今回の颶風に遭遇し十五日午後一時鹿兒島縣種子ケ嶋附近に於て沈沒せり指揮官石川海軍中佐以下百二十名生死不明なり（佐世保特電）

戰後の經濟

さかなに

京城では[illegible]で經濟雜誌がよく賣れますねダイヤモンドが馬鹿に賣れるなど[illegible]婦人世界こ識者階級の讀物こして中央公論や改造などの雜誌は[illegible]

書籍や雜誌

がよく賣れるがを某書店の番頭さんに訊いて見れば『さうですね雜誌類が一番よく賣れます文藝書なども哲學書なども一部分の人にか讀まぬものですからたいして賣れませぬ小說類ですかこれも餘り賣れる方ではありません矢張り雜誌は新しい部類は[illegible]や解放がよく賣れます近頃の雜誌は非常に突飛な題號でも附け

表裝に重き

を置くなご新しい部向です[illegible]

運動界

試合の經過

庭球第二回戰（夕刊二面より續く）

早大軍		京城軍
◎盛田佐藤	三…一	中川內藤
◎盛田藤	三…一	鮫島永野
石川野波	一…三	◎池原立見
河合加藤	一…三	◎奧田若泉
狩野市野	一…三	◎奧田大前
◎三上竹下	三…〇	矢野井田
三上竹下	三…一	岡部森
◎久保	三…〇	岡部森
◎樋下上田	三…〇	奧田若泉

▲桂組對岡部組 昨日の慘敗に京城軍十將の岡部森の居宇に悽慘の色があつた岡部組サーブ一ゲームは立派に勝つた早大軍桂久保共に當らずミス多かつたので何の苦もなく零敗を喫せしめて岡部組の勝

▲樋下組對岡部組 京軍主將の敗にある譯である全軍の興廢は此一擧にある譯である盛んな拍手の裡に京城軍サーブ岡部の第一球はファーを宣せられたが忽ち上田の見事なヴオレーで第一球は早大軍の勝岡部組つてるた[illegible]の打込ナイスではあつたがラケットトオバーは殘念であつた第一ゲームは樋下組の勝岡部の猛攻よく敵の虛を突くので一對一こなつたが上田の確かな打込著々功を奏したが岡部の當りも好調で接戰又接戰樋下のダブルは豐僥であつた石に猛球の說り合は見事であつた同部のレットインは天晴こ云ふより外はないネット前の上田もラケットの振りよく多かつた岡部の活躍も勝率も樋下の足許深く突いてゲームはスリーゼロである京城軍大に努めたが早大軍も之れに對して第一の[illegible]ゲームはラブであつたが樋下組ミスが續いてデュースになつて[illegible]で殘念ながら三對二で岡部組は惜敗した

早大對記者團

本日三時より

早大軍對京城記者團この野球戰は愈々本日午後三時半より京中運動場に於いて舉行すべく京城記者團は十七日猛烈な練習をやつた事であるから其元氣は當るべからず早大軍を大破して京城庭球團の雪辱を期するこ云ふから本日の京中運動場は痛快な大試合が見られるであらう兩軍の陣容左の如し

京城		早大
大	上	下
野	波	合
投	三	川
捕	郡	野
遊	樹	河
一	三	石川
二	田	市
三	野	狩

（投 村島 捕 北村 遊 西中 一 石 二 岩 三 寺田 右 野崎 中 菊田 左 小阪 …）

優退戰

▲奧田組對樋下組 奧田淺分から學校時代に戻つたらしい若腕が早大軍を壓迫してゐたが奧田組の勝ち試合で一ゲームを勝ちたが後々早大軍の持つて來たので次は零敗ミスつたのである兩軍こもに前衛が日語して戰法を定めこ若泉の得意なスマッシングで三對一で樋下上田組は優退したのである

雜觀

十六日にも增した觀衆で婦人が澤山あつたのは特に日に著いた炎天直下にあつて一前九時から五時間も見ますが見てゐたのには感心した、觀衆中場の整理上や試合進行上にも實意なしに試合場の場合側で大雅の確か立派に[illegible]なく[illegible]

避暑地投票

第二十六回發表

票數	地名	票數	地名
六三五三票	金剛山	六六〇票	俗離山
四七六四票	水安堡	六一五票	水原
四五六八票	東萊	四百三十九	溫陽
三四九五票	馬山	三百六十五	扶餘
二九三一票	海雲臺	二百六十六	統營
二八七六票	元山	二百四十二	鷲山
二六〇一票	釋王寺	百四十六	學浦
二三八〇票	儒城	百〇五	木浦
二一四二票	黃海正方山	（百票以下）	
一四一一票	仁川		

（百票以下）釜山東部、江山、里公園、甲、內藏山、劒拂浪、公州、光州、平壤、逍遙山、九味浦、夢金浦、密陽、松島、南原、淸津、全州、慶北周王山、淸道、藥水洞、開城、摩天山、平康、古群山、鷄龍、山、非邑七寶山、同春、龍成北宋

新義州の防疫

患者合計七名

新義州府に於ては奉天方面に虎列拉流行漸次安奉線を傳ふて南下の形勢あるを以て大いに國境防疫に努むる處ありしが何時しか對岸安東縣に

四名の患者

を出だしたるより益々嚴重なる防疫を講し海陸兩方面に臨視所又は防疫所を設置したるも此甲斐なく途に朝鮮製紙會社所在地の驛田洞に一名の擬似患者を出し檢鏡の結果眞正と決定したるを以て一層警戒を加へ來りたるが去る十二日義州若竹町九番地居住

十四日死亡

したり其筋にては直ちに檢病中なる處眞正コレラの疑ひ十分なりこ是にて平安北道にては新義州署管內三名、義州署管內二名、龍川署二名合計七名の眞患者を出したの

虎疫ミ決定

せし鑛同社の苦力一名擬似症に罹り所在に散つて發生する兆候あるより途に新義州中の島間の交通を遮斷するに至れり虎列拉は猶新義州、中の島のみならず龍川郡及び新興里の漁夫金學順（三）は去る十二日龍川郡沖合に漁撈中自分が漁獲したる生魚を食したるが原因にて即時吐瀉下痢を催し歸宅目下病中

路上發病者

去る十三日[illegible]が眞正コレラなる[illegible]

學校の休業

安東縣支那[illegible]

新市街の患者

新市街にて[illegible]街十家溝に朝鮮人一名コレラに[illegible]男[illegible]

抛いて臨終した地たるにも拘らず何等記念すべき碑のもなきを慨し今回大島島司こ共に醵金こなり一般から寄附を募つて爲朝の頌德碑を建設し史蹟地こして保存することになつた（東京）

任の鮮人宋應俊（三）は安東縣に赴き二泊の上歸途氣分惡しきまて歸宅こしが十四日午後六時頃[illegible]病擬似

[illegible]支那街撲滅[illegible]支那市街[illegible]名に達したるらしく內十五名乃[illegible]は死亡せるもの[illegible]

坐礁米船救助

十六日大連[illegible]附近に坐礁せし米[illegible]船[illegible]

大阪株式

（十五日後場大引） 前日比較

鐘紡	三一六、〇〇	
同新	二三六、六〇	
東紡	一四七、五〇	
東糖	一五五、五〇	

	高値	安値	
寄	三七、七〇	三七、四〇	
高値	三七、七〇	三七、四七	
安値	三七、七八	三七、九二	

●正米同[illegible] ●正米[illegible]

演藝

都雀一行好評

十六日より浪花館に開演中の[illegible]一行の京阪落語は頗る好評にて初晩以來大滿員なり、特に落語以外に各々珍らしい隱し藝を見せる[illegible]一種に趣あり客をして喜ばせて呉れるのが嬉しい

寄附

先般夫人を喪ひし山崎藥店主任山崎…氏は香典の內金五十圓を京城佛教慈善會の旅病人救護費の內へ寄附せりこ

神秘劇 娘の神 全八卷

八月十五日より公開

京日讀者優待券（一人一枚）

（帝國館に於て連日滿員の大好評を博せる神秘劇娘の神を［景品券五十錢］上場）

割引…特等…一等…

京城 於喜樂館

京城日報社

凉み舟

湯上り……のお化粧に

凉みがてらの……漫步に

凉しい粧ひは

ホーカー白粉唯一つに

限られて居ります

日ヤケを防ぎ化粧崩れせぬ

ホーカー白粉

◇夏向の白粉……ごしては、これ以上の白粉は外にないとの定評あり、毎年夏の白粉といへばホーカー白粉に限られて居ります、又

海水浴用白粉こしても高評あり

御婦人の海水浴をなさる時はこれだけはお忘れになることは出來ません

特色

□白さが特に目立つて美しく

□ノリノビが善くてムラが出來ず

□被く力が强くて化粧崩れしない

□香床しく御婦人の艶麗さを增す

□夏の日ヤケ肌アレを完全に防ぐ

全國到る處の小間物化粧品店洋品店等に販賣す若し品切の節は振替か切手にて直接本舖へ御注文あれ 定價一瓶廿五錢

東京神田和泉橋際

本舖 堀越嘉太郎商店

電話神田 特長一四三〇 長一四五四

振替口座東京 一五六

みだれ咲き

第百廿二回　島田碧波作　森田久書

長い沈默から覺めた山中子爵か、艶子夫人の歡心を買はうとして二人の愛兒を別居させると云ふこと。

『御前樣、そんなことを致さうものなら、世間の冷い口は私のことをどんな鬼のやうな婦か判らぬやうに申します』と、云つて父親と顏を見合せた、其の片頰には皮肉の笑みが浮んで居た。

艶子、例令子爵がどんなことを云はうとも、義理と云ふ面い二字があるから、二人のお子達と別居するなぞと云ふ心を起しては不可んよ』

●舅村侯爵が語尾に力を入れて申底をすると。

『御安心下さいまし、艶子はまた人の歩む道を踏み違へたことはございません』と、云つて尚も言葉を重ねた夫人は。

『然しお父樣、山中家に吹き荒む風をしづめますには、私が犧牲になるより外は無いでございませう』

彼の女はまだ斯んなことを云つて子爵が二人の子供を別居させると云つた一語を事實にしようとして居る。

『然し今は子爵が病中だからそんなことを云はずにいづれ全快なして歸京後に相談しよう』

舅村侯爵の言葉が終るのを待つて居た子爵は、

『艶子、其のことは兎に角宿屋に話して置いて呉れ、萬事は俺の考へにあるから』

『はい……』

どうやら子爵は二人の子供に對して艶子が滿足するやうな手段を執りさうであるから、常なら向も自己の希望を饒舌り立てる艶子も、例になく素直に口を噤んでしまつた。

『艶子、お前の心は子爵も了解して居るから餘り心配を掛けぬやうにしなさい』

侯爵も其の儘口を噤んで

話頭を他に轉じてしまつた。

『然し父さん、俺の方は初江の奴ですな、彼の女が乾と二人が逃れ出して隱したのに違ひありません』

眞事容と打混ぜた出宮の報告を信じ切つて居る子爵は、前夫人初江に對して非常に憤慨して居る。

『前の奥さんよりも運轉手の牧野と云ふ奴が憎いではありませんか』

一旦話頭を外らしたが、またしても侯爵と子爵の談話は以前へ戻つた。

『牧野と云ふ男は至極忠實な若者でしたが、どうしてそんな心になつたのか判りません』

子爵は牧野の人物を知つて居た、從つて新聞に出た記事や、出宮の醜昔な談合して居るの念を起して居る。

『人と云ふものは眞底神斷が出來ませんわね』

一同は前も後のことに就いて種々なる相談に時を移した、さうして兎もすると感情の昂ぶる夫人の心を和げようとする子爵は、

『兎に角兄さんがあゝして走へ歸つて呉れた以上は、決して惡いやうにはせんから安心をしなさい』

『はい……』

『夫から午後の三時に大分行きの列車があるから夫へ乘つて行かう、さうして歸りには中津へ下車して耶馬溪を見物して來よう、迚も朝鮮の金剛山のやうではないが、内地にはあの位の景色は他に無いよ』

『さうで御座いますか、夫では三時に出發することに致しませう』

艶子夫人はいそ〳〵として子爵の言葉に指いた、子爵は身に降りかゝる大難が迫つて居ることは夢にも知らず、その日の午後三時に門司を發する大分行きの列車で九州の別天地別府温泉へ赴き、土地第一の旅館日名子の客となつた、行けば高い山に抱まれてはモウ夜の帷に包まれて居た。

香の物

季節漬け數種　材料と漬け方

夏のお香の物の二つ三つを紹介しますと『鼈甲漬』材料は紺、嚙漬の古茄子五個に味淋五勺の割合、茄子と瓜を浮に水洗ひし、水氣を去り小口から薄く切り、其上から味淋を注け一月程其儘にして

取出して　頂くと奈良漬以上に美味しく頂けます『鑑油漬』米麹一枚に味淋三勺位加へてよく攪拌し一兩日置きます、その後干瓜、干大根、鹽漬茄子、紫蘇の實、蒜椒などを少しづゝ入れると非常に美味しいものです『氷隱元の香漬』青隱元一升、卯の花適度、鹽適度、軟かい莢隱元を水洗して十分に水を切り卯の花と鹽と半分々々に混ぜ合せ

隱元を一列に

並べた上　にかける樣にして漬込みます。莢隱元のない時は鹽漬けのものを鹽出しても用ひられます『蕗の粕漬』蕗十本か十五本程度、鹽よい加減、蕗を生のまゝしばらく湯に浸し置き、後別に器に揚げ鹽をふりかけて押し石を二週間程し、天氣の好い日半日程六日に干し、粕の中に一列に漬込みます、一ヶ月餘で過ると喰加減になります

我等の俳句

柳　坡

○
京にかゝむ蠶顏の旅行者であつて
低い沼の家鴨の白選もさかする
暑さをいふごの家の唐辛も花さく
池沼の豆の葉のしほれ母子見
楊沼の白い花絹吹く
隧道内の大勢の汗のから女
果樹園の夕ぐれの女人夫ら汗衣
グラヂオラス疲ちの子供の頭の話
粉屋の裏の濁江の泡の華　切
はしかのあとあせも南瓜汁かな
南瓜汁かあつい一人子持かな
呑んず水だく〳〵汗になり草取
西日のあつい一日がたやすむ
今朝突風が秋めく樹なり
茄子の花と子までもあるかな　五　畦　背　居

日報歌壇

酒の香

□　香原　夢穗（群山）

泡立ちてほとばしる酒汲む朝な夕な樽の下に蟋蟀なく

薄金色透きて淡く溢れる酒汲む朝なごほろぎの聲

淡々と薄金色に透きて滴る酒場のうちに酒汲む我は

吞併抜けば泡立ちて酒のほとばしる大樽に對ひ呼吸を含めり

呼吸ふくみ朝の酒場に汲む酒の香親しき秋となりにけり

□　泉島美津雄（京城）

紫陽花の薄むらさきに小雨して今日も暮れけり病室の窓

看護婦の冷たき匂ひ感じつゝ獸して我れ痩せてゐたり

眞晝大路たまさかに來る自轉車の白き埃に悲しみの湧く

□　白　姓　光（京城）

立ち歸り君に逢ばまし此の海邊淋しや我も疲れがてにかも

□　勝木みさを（京城）

夕なぎの渚に近くなり立ちて足ひたしけりうつそみの我

名も知らぬ紅白の花夏の夜の君が机に灯をうけて咲く

□　山散小公子（京城）

これやこのたはれ男の日の前に在る瓶のダリヤ赤く浮くかな

□　あ　き　を（京城）

天理教その名を聞きていみたりし其の數へにこそ今は仕ふる

御つとめを知らする朝の神太鼓搗たき空氣ふるはして鳴る

いそ〳〵と袴をつけて顏洗ひ神殿に急く我身いとほし

み鏡の朝日に映ねて莊嚴さ思はず下くる我の頭よ

御灯しの兎すればゆらとゆらめきぬあかし眺むる我の微笑

撥へ打つ柏手の音神殿にひゞきて鳴るは靜さかりけり

何事も神をたよりに此世をば渡らむものと思へり我は

□　草場　哲郎（京城）

夕されば空の眞底ゆさや〳〵とさやけき風の大路を流る

葉櫻は眞緑に映ゆはろ〳〵と夏雲垂るゝこゝの一村

葉櫻のこゝだも茂る村にして眞晝深みな鷄鳴くも

新刊紹介

▲天台宗綱要（上下二卷）　文學博士前田慧雲著　佛教の理論は天台の學に至りて大成す佛教を學ばんとする者は其の如何なる宗旨の門より入るに拘らず結局天台に歸趨せざるべからざること古より定まれり前田博士は現在に於ける佛教のオーソリチーなるが極めて平易に初學者の爲に天臺の宗要を講説せるものは本處にして斯學に志すもの必一本を座右にすべきなり（發賣東京小石川原町丙午出版社）

▲健康法辭典（伊藤尚賢編纂）　現代に行はるゝ内外の在らゆる健康法例令ば何々式强健法運動法養生法等其他一般の健康法を初め蹴球、庭球、其他の運動、相撲、武術、濟井、體操、野球、乘馬、早老豫防術、坐禪等一切の强壯法に關して平易明解なる説明を與へたるもの（二圓五十錢、東京小石川原町六丙午出版社）

▲財政經濟時報（八月號）　若返らんとする各國の勞働（本田博士）問題解決の根本策（仲小路廉）當面の社會問題解決施設（川手内務省府縣課長）米國實業界の代表的人物（雲井生）（三十錢、京城府櫻井町一丁目一番地政府經濟時報社）

▲東方時論（八月號）　如何か世界の窮困を救ふ政治改革より純理改革へ（青島問題と勞働問題（中野正剛）東米の世界的指導と日本（永井柳太郎）支那人の意氣と感激（三宅博士）並移問題の本質如何（村井博士）等（三十錢東京麴町區平河町四ノ六東方時論社）

▲實生活（八月號）　二十錢東京市橋川雲町二實生活社

▲東亞時論（八月號）　二十錢東京本郷駒込動坂町二六三東亞時論社

▲知識の泉（高島平三郎監修洛陽堂編輯部編）　修養、理化學、心理、經濟等の諸項に別ち世界の新知識を蒐輯したる書なり（一圓五十錢、東京麴町區[illegible]洛陽堂）

▲社會及國家（研究號（一の六））　諸橋博士の主宰[illegible]及び教育界に於ける諸大家の説を網羅して社會學研究の好資料たり（十錢東京巣鴨宮仲巣鴨學會社會學研究所）

▲勞働世界（八月號）　二十五錢東京市芝區琴平町二番地勞働世界社

▲考へ方（八月號）　二十五錢東京市神田區北神保町十三考へ方研究社

▲刀の研究（八月號）　三十錢東京市下谷區池の端茅町二ノ二南人社

▲青年界（八月號）　四區三崎町三ノ一青年社

▲海外（八月號）　二十錢東京市麴町五丁目十三番地海外社

▲有効な活動（八月號）　二十五錢東京市小石川區大塚坂下町百十四番地末遺會本部

▲洋畫報（八月號）　五十錢東京市麴町區内山下町壹丁目一東洋協會

▲炎熱燒くが如く市民の多くは茶中に在るの感あれども本年京城水道は斷水を敢てせずして濟みたるは市民が多年苦情の聲に應じ[illegible]を講ずたるに由るべしされどこは單に飲料水が僅かに充足りたる迄にて道路其他の撒水洗滌水等は依然として使用手控への爲め使用濟の汚水を利用せざるべからず爲に道路の如きは日中車馬往來繁しき本道路の如きは日中塵埃を吹き飛ばして市民の生土砂を過し難きものあり水道水使用が甚數年間尚不滿足の狀態が續くものとせば應急策として掘拔井戸の新設を大に獎勵補助するは時宜に適したる方法ならざるか（下關屋の宮主）

▲私はダリヤの球根を昨年の春に床に植ゑましたが二ヶ年共遂に一本も芽を出しませんから球根を掘り出して見ますと一ツも腐敗せずに七月頃になりましても遂に一本も發芽しませんですが如何なる譯でありませうか（ダリヤ好生）

▲群馬縣の人千岐良政大君は現在何處に居住して居りますか御存の方は本欄にて住所御知らせ下さい（東都の友）

▲京城も愈々虎疫の襲ふ處となつた今日新聞に或は處々の掲示板に虎疫防疫注意書掲載致しあれども市内には甚だ不潔極る個所あり太平通田中丸病院附近の角には毎朝は馬糞人糞尿等にて一見惡臭吐を催す事あり（エスエー生）

▲東小門外の夏の夕程美しきものはない、やがて日は紅の[illegible]山に落ち殘照林端の空を紅に染むるまし、やがて日は[illegible]し去る時遠き山々は淡く[illegible]に段々とふかき眠りに落ちぬ北漢の峰には金筒を放ち身はさながら聖人の臨就に侍るの感有り仰げば明星輝々として明日の日出を約するが如し廣々たる野には家路を急ぐ男子の牛追ふも有り御百姓の鍬を肩にして歸るも有り夕の空に瞬き給ふ星の女神の御姿を仰ぎ見ん時其の優しく美しく清かなる愛涙の滴り宛然（？）寫き工ネバの御使とし見ゆ（[illegible]芳水）

日ざしを避けた洋傘に蔽い乘たる嬉しさ

純白美乳

何故こんなに美しいの？

さうしてそんなに貴女はお美しいの……と今日も又お友達から羨ましさうなお尋ね、思ひ出しても妾は嬉しい。妾の美しいのには理由がありますワ、けれどそれは別段六ケしい事ではありませんの、妾は平生「美乳」でよく整つた膚へ近頃評判の「純白美乳」を塗けて居るのが秘傳ですでも美乳の成分で豫備的に美しい艶々とした膚になつた上へ、全く在來の白粉とは組織の異つた根本的の美白性をもつた純白美乳の作用が働くのですから不思議な一滴の効果はどんな方でも生地からの氣高い白さ美しさにするのですもの。

胃腸藥

タラコンの眞價

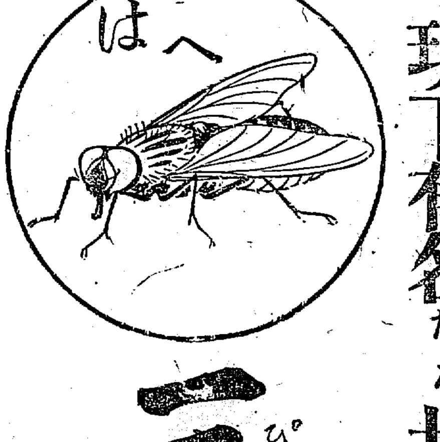
◆村井弦齋先生　發見のタラコンが胃腸病に卓効あるは世間識者の既に認むる所であつて之を連用すれば[illegible]胃腸の筋を[illegible]常に胃液の分泌を盛んにして消化を佳くし吸收を調和にして便通を整へ[illegible]胃痛・胃酸過多症等を始め腸の疾患等あらゆる胃腸病に靈驗あること既に幾萬千の重症者を救ひ得たる實質に依つて證明せられて居ますが更に[illegible]

◆近藤藥學博士　及帝國醫科大學病院藥劑部長松田秀松氏がタラに就て研究せられた記錄に徴すれば急性は勿論慢性の胃腸病を根治し食慾を進め消化を補け健康を增進することは確で即ち科學的に其卓効を裏書せられました新しく實驗上にも學理上にも靈驗卓効を認められた胃腸藥は古今東西を通じて其比を見ず藥學史上に特筆大書すべき新福音であつて弊園の深く光榮とする處であります

藥價　煎藥各五十錢・一圓廿錢・二圓五十錢、五圓
送料　十二錢・海外四十五錢……（各藥店にあり）……

本舖　東京小石川下富坂町廿　無量壽藥園（電話小石川[illegible]　振替東京一〇〇二）

現下有名なる廿八大强健法も



一匹に敵し難し
故に!!

腸胃の健全が最上の强健法

腸胃虚弱者の常備藥として

下痢、腹痛を安全に止める

柏村博士の

ヘルプ

黴菌を殺すヘルプを常服して夏季の健胃整腸を計れ

腸胃病及下痢止藥　ヘルプ發賣之趣旨

我々日本人は日常の食事及び住居等の關係上、夏期は胃腸を損じ、下痢病狀を起し易い、此下痢症は諸種の病氣中で最も迅速に治療せざれば、或は赤痢、コレラとなり、又假へ是等の傳染病に冒されぬとしても慢性腸胃病となり、身體全部の營養を損じ、諸種の内臟を冒し遂には死病を惹起し結果は同じ事となるに至る、然るに此重大なる腸胃藥には良藥甚だ少く殊に從來の下痢止藥は下痢の原因たる消化不良及黴菌作用を考慮した物が無かつたのであるが、本藥は宮内省侍醫寮囑託醫學博士柏村貞一先生が社會の爲を思ひて、深奧なる學識に依り發見配劑されたもので、弊堂即ち先生の旨を受け、文明の製劑機にて錠劑とし世に公にしたる眞に効驗確適なる根本的腸胃藥。なれば。惡疫流行の恐れある今一般下痢病に應用して最も安全なり

藥効作用
●食過●水あたり●食あたり●寢冷冷腹●時候あたり●消化不良等より起る…
▲下痢腹痛吐瀉▲澁腹腹[illegible]斯を止め
▲腸加答兒
▲胃加答兒
を治す

定價　貳拾錢　參拾錢　旅行用五十錢　徳用一圓　二圓半

ヘルプの特長
健胃、整腸、消化
殺菌、鎮痛、收斂
防腐等の諸作用を完備せる現代唯一の理想的腸胃藥

東京市日本橋區本銀町三丁目
本舖　津村敬天堂
電話本局一〇九七番
振替東京八六四番

▼全國各藥店に販賣す

彼女等の傾向 [illegible]

炭價相や強合　炭價の前途 [illegible]